

Galaxy 5G Mobile Wi-Fi

User Guide 取扱説明書 詳細版



ごあいさつ

このたびは、Galaxy 5G Mobile Wi-Fi(以下、「本製品」と表記します)をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
ご使用前に『取扱説明書 詳細版』(本書)をお読みいただき、正しくお使いください。

■ お知らせ

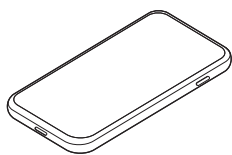
お客様がご契約された事業者によっては、本書の記載につきまして以下の通り読み替えていただけますよう、お願いいたします。

該当箇所	読み替え内容
auショップ/au Style トヨタ au取扱店 お客さまセンター 故障紛失サポートセンター	ご契約されたWiMAX事業者*
auホームページ	ご契約されたWiMAX事業者*ホームページ
発売元:KDDI(株)・沖縄セルラー電話(株)	発売元:KDDI(株)・沖縄セルラー電話(株)・UQコミュニケーションズ(株)
オプション品は、auが指定したものを使用してください。	オプション品は、ご契約されたWiMAX事業者*が指定したものを使用してください。
au Nano IC Card 04 LE au ICカード	au Nano IC Card 04 LE U SIMカード
国際ローミング au世界サービス	ご契約されたWiMAX事業者*では、ご利用いただけません。

※ご購入時に、WiMAX事業者のお問い合わせ先についてご案内させていただきますのでご確認ください。

同梱品一覧

ご使用いただく前に、下記の同梱物がすべてそろっていることをご確認ください。



● Galaxy 5G Mobile Wi-Fi本体



● SIM取り出し用ピン(試供品)

- はじめてガイド
- ご利用にあたっての注意事項(保証書)

以下のものは同梱されていません。

- ACアダプタ
- USBケーブル



- 指定の充電用機器(別売)をお買い求めください。
- 電池は本製品に内蔵されています。
- 本文中で使用している同梱品および本製品のイラストはイメージです。実際の製品と違う場合があります。

取扱説明書について

本製品の取扱説明書として、同梱の『はじめてガイド』および『ご利用にあたっての注意事項(保証書)』、auホームページで提供の『取扱説明書 詳細版』(本書)をご用意しております。また、本書ではこれらを総称して『取扱説明書』と表記します。

■ 『はじめてガイド』『ご利用にあたっての注意事項(保証書)』

初めてお使いになる前に必要な情報や注意事項を説明しています。

■ 取扱説明書 詳細版(本書)

さまざまな機能のより詳しい説明を記載した『取扱説明書 詳細版』は、auホームページでご確認できます。
<https://www.au.com/support/service/mobile/guide/manual/>



■ For Those Requiring an English Instruction Manual

英語版の『取扱説明書』が必要な方へ

You can download the English version of "Quick start guide" and "Notes on usage/Warranty" from the au website (available from approximately one month after the product is released).

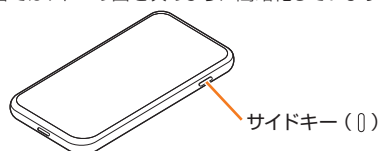
『はじめてガイド(英語版)』および『ご利用にあたっての注意事項(英語版)』をauホームページに掲載しています(発売約1ヶ月後から)。

Download URL: <https://www.au.com/english/support/manual/>

本書の記載方法について

掲載されているキー表示について

本書では、キーの図を次のように簡略化しています。



項目／アイコン／ボタンなどを選択する操作の表記方法について

本書では、操作手順を以下のように表記しています。

表記	意味
ロック画面をスワイプ→[≡]→[システム設定]→[ディスプレイ]	ロック画面で画面をスワイプして[≡]をタップします。続けて[システム設定]→[ディスプレイ]の順にタップします。
〇 (2秒以上長押し)	〇を2秒以上長押しします。

※タップとは、画面に表示されているボタンやアイコンを指で軽く叩いて選択する動作です。

掲載されているイラスト・画面表示について

本書はau Nano IC Card 04 LEを取り付けた状態の画面表示・操作方法で記載しています。

本書に記載されているイラストや画面は、実際の製品とは異なる場合があります。また、画面の一部を省略している場合がありますので、あらかじめご了承ください。

本書の表記では画面の一部のアイコン類は省略されています。



実際の画面



本書の表記例



- ◎ 本書では横表示からの操作を基準に説明しています。縦表示では、メニューの項目／アイコン／画面上のボタンなどが異なる場合があります。
- ◎ 本書では「au Nano IC Card 04 LE」の名称を「au ICカード」と表記しています。
- ◎ 本書に記載している会社名、製品名は、各社の商標または登録商標です。なお、本文中では、TM、®マークを省略している場合があります。

目次

ごあいさつ	1
同梱品一覧	1
取扱説明書について	1
本書の記載方法について	2
掲載されているキー表示について	2
項目／アイコン／ボタンなどを選択する操作の表記方法について	2
掲載されているイラスト・画面表示について	2
目次	3
注意事項	5
本製品のご利用について	6
安全上のご注意(必ずお守りください)	6
材質一覧	8
取り扱い上のご注意	9
無線LAN(Wi-Fi®)機能について	10
2.4GHz帯ご使用上の注意	10
5GHz帯ご使用上の注意	10
PINコードについて	10
データ通信料についての注意	10
ご利用の準備	11
ご利用になる前に	12
各部の名称と機能	12
本体のボタン操作について	12
背面スタンドを使用する	13
背面スタンドが外れたときは	13
au ICカード(SIMカード)について	13
au ICカードを取り付ける／取り外す	13
au ICカードを取り付ける	13
au ICカードを取り外す	14
充電する	14
ACアダプタを使って充電する	14
パソコンを使って充電する	15
電源を入れる／切る	15
電源を入れる	15
電源を切る	15
再起動する	15
画面をロックする／画面ロックを解除する	15
初期設定を行う	16
工場出荷状態に戻す(リセット)	16
スマートフォンなどの通信機器との接続	17
本製品の便利な機能	17
動作環境	17
基本操作	19
基本操作	20
タッチパネルの使いかた	20
画面の表示について	20
メッセージ表示について	21
基本的な操作を覚える	21
文字入力	22
無線LAN(Wi-Fi®)接続／USB接続	23
無線LAN(Wi-Fi®)で接続する	24
無線LAN(Wi-Fi®)機能について	24
5GHz帯の使用について	24
Wi-Fi®接続方法について	24
手動設定で接続する	24
スマートフォンを接続する	25
QRコード表示機能を利用して接続する	25
Wi-Fi設定から接続する	25
iPhone／iPod touch／iPadを接続する	25
QRコード表示機能を利用して接続する	25
Wi-Fi設定から接続する	25
Windows/パソコンを接続する	27
Macを接続する	30
USB接続する	31
Windows/パソコンにUSB接続する	31
Windows/パソコンに取り付ける	31
Windows/パソコンから取り外す	31
MacにUSB接続する	31
Macに取り付ける	31
Macから取り外す	31
機能設定	33
本製品のタッチメニューについて	34
タッチメニューを操作する	34
設定項目一覧	34
Wi-Fi	35
Wi-Fi	35
WPS	35
USBデジタリング	35
通信設定	36
通信モード	36
データ使用量	36

APN	37
ローミング	37
ファイアウォール	38
ネットワーク	38
MACアドレスフィルタリング	38
接続デバイス	39
IPアドレスフィルタリング	39
ポートフォワーディング	40
DMZ設定	40
システム設定	41
ディスプレイ	41
省電力	41
日付と時刻	41
言語	41
画面ロック	42
SIMカードをロック	42
ソフトウェア更新	42
リセット	42
Web設定	43
概要	43
設定ツールについて	44
設定ツールについて	44
設定ツールを起動する	44
設定ツールのトップページ	44
設定ツールにログインする	45
設定ツールの各種設定・接続情報画面	45
パスワードを変更	47
バックアップと復元	47
設定をバックアップする	47
設定を復元する	47
海外利用	49
海外利用	50
au世界サービスについて	50
海外利用に関する設定を行う	50
本製品のタッチメニューで行う場合	50
設定ツールで行う場合	50
お問い合わせ方法	51
海外でのご利用上の注意	51
海外でのご利用上のご注意	51
付録／索引	53
付録	54
ソフトウェアを更新する	54
故障と考える前に	54
アフターサービス	55
周辺機器	55
設定ツール メニュー項目／設定項目一覧	56
主な仕様	58
データ通信端末の比吸収率(SAR)について	58
輸出管理規制	59
用語集	59
知的財産権について	60
商標について	60
Windowsの表記について	60
License	60
索引	61

本製品のご利用について	6
安全上のご注意(必ずお守りください)	6
材質一覧	8
取り扱い上のご注意	9
無線LAN(Wi-Fi [®])機能について	10
PINコードについて	10
データ通信料についてのご注意	10

本製品のご利用について

- ・本製品をご利用になる前に、本書の「安全上のご注意(必ずお守りください)」(▶P.6)をお読みのうえ、正しくご使用ください。
- ・故障とお考えになる前に、本書の「故障とお考えになる前に」(▶P.54)で症状をご確認ください。
- ・通信中は、身体から1.5センチ以上離し、かつその間に金属(部分)が含まれないようにしてください。
- ・サービスエリア内でも電波の届かない場所(トンネル・地下など)では通信できません。また、電波状態の悪い場所では通信できないこともあります。なお、通信中に電波状態の悪い場所へ移動すると、通信が途切れることがありますので、あらかじめご了承ください。
- ・本製品は電波を使用しているため、第三者に通信を傍受される可能性がないとは言えませんので、ご注意ください(ただし、5G方式、LTE方式およびWiMAX 2+方式は通信上の高い秘話・秘匿機能を備えています)。
- ・本製品はau世界サービス対応の機種ですが、本書で説明しております各ネットワークサービスは、地域やサービス内容によって異なります。
- ・本製品は電波法に基づく無線局ですので、電波法に基づく検査を受ける場合があります、その際にはお使いの本製品を一時的に検査のためご提供いただく場合がございます。
- ・「本製品の保守」と「稼働状況の把握」のために、お客様が利用されている本製品のIMEI情報を自動的にKDDI(株)に送信いたします。
- ・海外でご利用になる場合は、その国／地域の法規制などの条件をあらかじめご確認ください。
- ・地震・雷・風水害などの天災および当社の責任以外の火災、第三者による行為、その他の事故、お客様の故意または過失・誤用・その他異常な条件下での使用により生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。
- ・本製品の使用または使用不能から生ずる附随的な損害(記録内容の変化・消失、事業利益の損失、事業の中断など)に関して、当社は一切責任を負いません。
- ・『取扱説明書』(本書)の記載内容を守らないことにより生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。
- ・当社が関与しない接続機器、ソフトウェアとの組み合わせによる誤動作などから生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。
- ・本製品の故障・修理・その他取り扱いによって、設定内容などが変化または消失することがありますが、これらにより生じた損害・逸失利益に関して、当社は一切責任を負いません。
- ・大切なデータはコンピュータのハードディスクなどに保存しておくことをおすすめします。万一、登録された情報内容が変化・消失してしまうことがあっても、故障や障害の原因にかかわらず当社としては責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- ・本製品に登録された内容は、事故や故障・修理、その他取り扱いによって変化・消失する場合があります。大切な内容は必ず控えをお取りください。万一内容が変化・消失した場合の損害および逸失利益につきましては、当社では一切の責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
- ・本製品はディスプレイに液晶を使用しております。低温時は表示応答速度が遅くなることもあります。液晶の性質によるもので故障ではありません。常温になれば正常に戻ります。
- ・本製品で使用しているディスプレイは、非常に高度な技術で作られていますが、一部に点灯しないドット(点)や常時点灯するドット(点)が存在する場合があります。これらは故障ではありませんので、あらかじめご了承ください。
- ・通常のゴミと一緒に捨てないでください。環境保護と資源の有効利用をはかるため、不要となった本製品(オプション品含む)の回収にご協力ください。auショップ／au Styleなどで本製品の回収を行っております。

※本書で表す「当社」とは、以下の企業を指します。

発売元: KDDI(株)・沖縄セルラー電話(株)
輸入元: SAMSUNG ELECTRONICS JAPAN Co., Ltd.
製造元: Samsung Electronics Co., Ltd.



- ◎ 本書の内容の一部、または全部を無断転載することは、禁止されています。
- ◎ 本書の内容に関して、将来予告なしに変更することがあります。
- ◎ OSの仕様変更やサービスの変更・終了等により一部機能がご利用いただけなくなる場合があります。
- ◎ 本書の内容につきましては万全を期しておりますが、万一、ご不審な点や記載漏れなどお気づきの点がございましたら、ご連絡ください。

安全上のご注意(必ずお守りください)

- ご使用の前に、この「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しくお使いください。
- ここに示した注意事項は、お使いになる人や、他の人への危害、財産への損害を未然に防ぐための内容を記載していますので、必ずお守りください。
- 次の表示の区分は、表示内容を守らず、誤った使用をした場合に生じる危害や損害の程度を説明しています。

	危険	この表示は、取り扱いを誤った場合、「死亡または重傷 ^{*1} を負う危険が切迫して生じることが想定される」内容です。
	警告	この表示は、取り扱いを誤った場合、「死亡または重傷 ^{*1} を負う可能性が想定される」内容です。
	注意	この表示は、取り扱いを誤った場合、「軽傷 ^{*2} を負う可能性が想定される場合および物的損害 ^{*3} の発生が想定される」内容です。

※1 重傷: 失明・けが・やけど(高温・低温)・感電・骨折・中毒などで後遺症が残るもの、および治療に入院・長期の通院を要するものを指します。

※2 軽傷: 治療に入院や長期の通院を要さない、けが・やけど(高温・低温)・感電などを指します。

※3 物的損害: 家屋・家財および家畜・ペットなどにかかる拡大損害を指します。

■ 禁止・強制の絵表示の説明

	禁止(してはいけないこと)を示す記号です。		濡れた手で扱ってはいけないことを示す記号です。
	分解してはいけないことを示す記号です。		指示に基づく行為の強制(必ず実行していただくこと)を示す記号です。
	水がかかる場所で使用したり、水に濡らしたりしてはいけないことを示す記号です。		電源プラグをコンセントから抜いていただくことを示す記号です。

■ 本体、内蔵電池、充電用機器、au ICカード、SIM取り出し用ピン（試供品）、周辺機器共通

⚠ 危険

-  高温になる場所や熱のこもりやすい場所（火のそば、暖房器具のそば、こたつや布団の中、直射日光の当たる場所、炎天下の車内など）で使用、保管、放置しないでください。火災、やけど、けが、感電などの原因となります。
-  電子レンジ、IH調理器などの加熱調理器、圧力釜などの高圧容器に入れたり、近くに置いたりしないでください。火災、やけど、けが、感電などの原因となります。
-  砂や土、泥を掛けたり、直に置いたりしないでください。また、砂などが付着した手で触れないでください。火災、やけど、けが、感電などの原因となります。
-  水などの液体（飲料水、汗、海水、ペットの尿など）で濡れた状態では、充電しないでください。また、風呂場などの水に触れる場所では、充電しないでください。火災、やけど、けが、感電などの原因となります。
-  本製品に強い圧力を加えたり、折損させたりしないでください。特に衣類のポケットに入れて持ち運ぶ場合は、ぶついたり、物に挟んだりしないでください。内蔵電池の破損により、火災、やけど、けがなどの原因となります。
※ご注意ください例
・スポンやスカートのポケットに入れた状態で座ったり、しゃがんだりする
・上着のポケットに入れた状態で、扉や自動車のドアに挟む
・ソファやベッド、布団など柔らかい物の上や、床の上で踏みつける
・電車やバスなどの座席シートに挟み込む
-  本製品の内蔵電池を取り外そうとしないでください。火災、やけど、けがなどの原因となります。
-  本製品の外装ケースは取り外せません。取り外そうとしないでください。火災、やけど、けがなどの原因となります。
-  分解、改造をしないでください。火災、やけど、けが、感電などの原因となります。
-  水などの液体（飲料水、汗、海水、ペットの尿など）で濡らさないでください。火災、やけど、けが、感電などの原因となります。
-  接続端子や充電端子に水などの液体（飲料水、汗、海水、ペットの尿など）を入れないでください。火災、やけど、けが、感電などの原因となります。
-  オプション品は、auが指定したものを使用してください。指定以外のものを使用すると、火災、やけど、けが、感電などの原因となります。

⚠ 警告

-  落下させる、踏みつける、投げつけるなど強い力や衝撃、振動を与えないでください。火災、やけど、けが、感電などの原因となります。
-  接続端子や充電端子に導電性異物（金属片、鉛筆の芯など）を接触させたり、ほころが内部に入ったりしないようにしてください。火災、やけど、けが、感電などの原因となります。
-  使用中や充電中に、布団などで覆ったり、包んだりしないでください。火災、やけどなどの原因となります。
-  所定の充電時間を超えても充電が完了しない場合は、充電を中止してください。過充電などにより、火災、やけど、けがなどの原因となります。
-  可燃性ガスが発生する可能性のある場所や粉塵が発生する場所に立ち入る場合は、必ず事前に本製品の電源を切り、充電をしている場合は中止してください。可燃性ガスなどへの引火により爆発や火災などの原因となります。
-  ガソリンスタンド構内などでの使用については、各施設の指示に従ってください。ガソリンスタンド構内などでは充電をしないでください。また、ガソリンスタンド構内などでご使用になる際は落下などに注意し、特に給油中は使用しないでください。可燃性ガスなどへの引火により爆発や火災などの原因となります。
-  使用中、充電中、保管中に、異臭、異音、発煙、発熱、変色、変形などの異常がみられた場合は安全に注意し、次の作業を行ってください。
 - 充電用機器（別売）の電源プラグをコンセントから抜く。
 - 本製品の電源を切る。上記の作業を行わないと、火災、やけど、けが、感電などの原因となります。

⚠ 注意

-  破損したまま使用しないでください。火災、やけど、けがなどの原因となります。
-  ぐらついた台の上や傾いた場所など、不安定な場所には置かないでください。落下して、けがなどの原因となります。
-  湿気やほこりの多い場所や高温になる場所での使用、保管はしないでください。火災、やけど、感電などの原因となります。
-  子供が使用する場合は、保護者が取り扱いの方法を教え、誤った使いかたをさせないでください。誤飲、けが、感電などの原因となります。
-  乳幼児の手の届く場所に置かないでください。au ICカードトレイやSIM取り出し用ピン（試供品）などの小さい部品の保管場所には特にご注意ください。誤飲、けが、感電などの原因となります。

-  本製品を継続して使用される場合や充電中は温度が高くなる場合がありますのでご注意ください。また、衣類のポケットに入れたり、眠ってしまうなどして、意図せず継続して触れることがないようにご注意ください。データ通信など、継続しての使用や充電中は、本製品や充電用機器の温度が高くなる場合があります。温度の高い部分に直接継続して触れるとお客様の体質や体調によっては肌の赤みやかゆみ、かぶれ、低温やけどなどの原因となります。

■ 本体について

⚠ 危険

-  火の中に投入したり、熱を加えたりしないでください。火災、やけど、けがなどの原因となります。
-  鋭利なもの（釘など）を刺したり、硬いもの（ハンマーなど）で叩いたり、踏みつけたりするなど過度な力を加えないでください。火災、やけど、けがなどの原因となります。
-  本製品内部の物質が目や口などの中に入った場合は、すぐにきれいな水で洗った後、直ちに医師の診療を受けてください。本製品内部の物質の影響により、失明や体調不良などの原因となります。

⚠ 警告

-  本製品内のau ICカードスロットに水などの液体（飲料水、汗、海水、ペットの尿など）や金属片、燃えやすいものなどの異物を入れないでください。また、au ICカードの挿入場所や向きを間違えないでください。火災、やけど、けが、感電などの原因となります。
-  航空機へのご搭乗にあたり、本製品の電源を切ってください。航空機内での使用については制限があるため、各航空会社の指示に従ってください。電波により航空機の電子機器に悪影響を及ぼす原因となります。なお、航空機内での使用において禁止行為をした場合、法令により罰せられることがあります。
-  病院での使用については、各医療機関の指示に従ってください。使用を禁止されている場所では、本製品の電源を切ってください。電波により電子機器や医用電気機器に悪影響を及ぼす原因となります。
-  医用電気機器などを装着している場合は、医用電気機器メーカーもしくは販売業者に、電波による影響についてご確認の上ご使用ください。電波により医用電気機器などに悪影響を及ぼす原因となります。
-  高精度な制御や微弱な信号を取り扱う電子機器の近くでは、本製品の電源を切ってください。電波により電子機器が誤動作するなどの悪影響を及ぼす原因となります。※ご注意ください例
補聴器、植込み型心臓ペースメーカおよび植込み型除細動器、その他の医用電気機器、その他の自動制御機器など。植込み型心臓ペースメーカおよび植込み型除細動器、その他の医用電気機器をご使用される方は、各医用電気機器メーカーもしくは販売業者に電波による影響についてご確認ください。
-  ディスプレイ部を破損した際には、割れた部分や露出した本製品の内部にご注意ください。破損部や露出部に触れると、やけど、けが、感電などの原因となります。
-  内蔵電池が漏液したり、異臭がしたりするときは、直ちに使用をやめて火気から遠ざけてください。漏液した液体に引火し、発火、破裂などの原因となります。
-  ベットなどが本製品に噛みつかないようにご注意ください。内蔵電池の発火、破裂、発熱、漏液により、火災、やけど、けがなどの原因となります。

⚠ 注意

-  背面スタンド部分などを持って本製品を振り回さないでください。けがなどの事故の原因となります。
-  ディスプレイを破損し、内部の物質が漏れた場合は、顔や手などの皮膚や衣類などに付けないでください。目や皮膚への傷害などを起こす原因となります。内部の物質が目や口などに入った場合や、皮膚や衣類に付着した場合は、すぐにきれいな水で洗い流してください。また、目や口などに入った場合は、洗浄後直ちに医師の診療を受けてください。
-  一般のゴミと一緒に捨てないでください。火災、やけど、けがなどの原因となります。また、環境破壊の原因となります。不要となった本製品は、auショップ／au Styleなど窓口にお持ちいただくか、回収を行っている市区町村の指示に従ってください。
-  内蔵電池内部の物質が漏れた場合は、顔や手などの皮膚や衣類などに付けないでください。目や皮膚への傷害などを起こす原因となります。内部の物質が目や口などに入った場合や、皮膚や衣類に付着した場合は、すぐにきれいな水で洗い流してください。また、目や口などに入った場合は、洗浄後直ちに医師の診療を受けてください。
-  au ICカードの取り外しの際は、指などの体の一部を傷つけないよう、SIM取り出し用ピン（試供品）の先端にご確認ください。SIM取り出し用ピン（試供品）の先端に触れると、けがなどの原因となります。
-  自動車内で使用する場合、自動車メーカーもしくは販売業者に、電波による影響についてご確認の上ご使用ください。車種によっては、電波により車載電子機器に悪影響を及ぼす原因となりますので、その場合は直ちに使用を中止してください。
-  本製品の使用により、皮膚に異状が生じた場合は、直ちに使用をやめ、医師の診療を受けてください。お客様の体質や体調によっては、かゆみ、かぶれ、湿疹などが生じることがあります。各箇所の材質については、「材質一覧」(P.8)を参照してください。
-  背面スタンドを開閉する際は、指などの体の一部を挟まないようご注意ください。すき間に挟まれると、けがなどの原因となります。

- ❗ ディスプレイを見る際は、十分明るい場所で、ある程度の距離をとってください。暗い場所や近くで見ると視力低下などの原因となります。

■ 充電用機器について

警告

- ❌ 指定の充電用機器(別売)のコードが傷んだら使用しないでください。火災、やけど、感電などの原因となります。
- ❌ 雷が鳴り出したら、指定の充電用機器(別売)には触れないでください。感電などの原因となります。
- ❌ コンセントにつないだ状態で充電端子をショートさせないでください。また、充電端子に手や指など、身体の一部を触れさせないでください。火災、やけど、感電などの原因となります。
- ❌ 指定の充電用機器(別売)のコードの上に重いものをのせたり、引っ張るなど無理な力を加えたりしないでください。火災、やけど、感電などの原因となります。
- ❌ コンセントに指定の充電用機器(別売)を抜き差しするときは、金属類を接触させないでください。火災、やけど、感電などの原因となります。
- ❌ 指定の充電用機器(別売)に変圧器(海外旅行用のトラベルコンバーターなど)を使用しないでください。発火、発熱、感電などの原因となります。
- ❌ 本製品に指定の充電用機器(別売)を接続した状態で、接続部に無理な力を加えないでください。火災、やけど、けが、感電などの原因となります。
- ❌ 濡れた手で指定の充電用機器(別売)のコードや接続端子、電源プラグに触れないでください。火災、やけど、感電などの原因となります。
- ❗ 指定の電源、電圧で使用してください。また、海外で充電する場合は、海外で使用可能な指定の充電用機器(別売)で充電してください。誤った電源、電圧で使用するとう火災、やけど、感電などの原因となります。ACアダプタ: AC100V(家庭用交流コンセントのみに接続すること) 海外で使用可能なACアダプタ: AC100V~240V(家庭用交流コンセントのみに接続すること)
- ❗ 電源プラグについたほこりは、拭き取ってください。ほこりが付着した状態で使用すると、火災、やけど、感電などの原因となります。
- ❗ 指定の充電用機器(別売)をコンセントに差し込むときは、確実に差し込んでください。確実に差し込まないと、火災、やけど、感電などの原因となります。
- ❗ 電源プラグをコンセントから抜く場合は、指定の充電用機器(別売)のコードを引っ張るなど無理な力を加えず、指定の充電用機器(別売)を持って抜いてください。指定の充電用機器(別売)のコードを引っ張るとコードが傷つき、火災、やけど、感電などの原因となります。
- ❗ 本製品に指定の充電用機器(別売)を抜き差しする場合は、コードを引っ張るなど無理な力を加えず、接続する端子に対してまっすぐ抜き差ししてください。正しく抜き差ししないと、火災、やけど、けが、感電などの原因となります。
- ❗ 接続端子が曲がるなど変形した場合は、直ちに使用をやめてください。また、変形を元に戻しての使用もやめてください。接続端子のショートにより、火災、やけど、けが、感電などの原因となります。
- 🔌 使用しない場合は、指定の充電用機器(別売)の電源プラグをコンセントから抜いてください。電源プラグを差したまま放置すると、火災、やけど、感電などの原因となります。

- 🔌 水などの液体(飲料水、汗、海水、ペットの尿など)が付着した場合は、直ちにコンセントから電源プラグを抜いてください。付着物などによるショートにより、火災、やけど、感電などの原因となります。

- 🔌 お手入れの際は、電源プラグをコンセントから抜いて行ってください。抜かずに行くと、火災、やけど、感電などの原因となります。

注意

- ❌ コンセントにつないだ状態で指定の充電用機器(別売)に長時間触れないでください。やけどなどの原因となります。

■ SIM取り出し用ピン(試供品)について

警告

- ❌ SIM取り出し用ピン(試供品)の先端部は、尖っています。本人や他の人に向けて使用しないでください。本人や他の人に当たり、けがや失明の原因となります。

注意

- ❗ SIM取り出し用ピン(試供品)の使用により、皮膚に異状が生じた場合は、直ちに使用をやめ、医師の診療を受けてください。お客様の体質や体調によっては、かゆみ、かぶれ、湿疹などが生じることがあります。各箇所の材質については、「材質一覧」(▶P.8)を参照してください。
- ❗ SIM取り出し用ピン(試供品)は、乳幼児の手の届かない場所に保管してください。誤って飲み込むと、窒息や傷害などの原因となります。

■ au ICカードについて

注意

- ❗ au ICカードを取り扱う際は指などの体の一部を傷つけないよう、切断面にご注意ください。切断面が鋭利になっている場合があり、けがなどの原因となります。

■ 医療機器近くおよび医療機関内でのご使用について

警告

- ❗ 植込み型心臓ペースメーカーおよび植込み型除細動器などの医用電気機器を装着されている場合は、装着部から本製品を15cm以上離して携行および使用してください。電波により医用電気機器の作動に悪影響を及ぼす原因となります。
- ❗ 自宅療養などにより医療機関の外で、植込み型心臓ペースメーカーおよび植込み型除細動器以外の医用電気機器を使用される場合には、電波による影響について個別に医用電気機器メーカーなどにご確認ください。電波により医用電気機器の作動に悪影響を及ぼす原因となります。
- ❗ 身動きが自由に取れないなど、周囲の方と15cm未満に近づくおそれがある場合には、事前に本製品を電波の出ない状態に切り替えてください(電源オフ)。付近に植込み型心臓ペースメーカーおよび植込み型除細動器などの医用電気機器を装着している方がいる可能性があります。電波により医用電気機器の作動に悪影響を及ぼす原因となります。
- ❗ 医療機関内における本製品の使用については、各医療機関の指示に従ってください。電波により医用電気機器の作動に悪影響を及ぼす原因となります。

材質一覧

■ 本体

使用箇所	使用材質	表面処理
ディスプレイ(タッチパネル)	ガラス	—
外装ケース(ディスプレイの周囲)	PC-GF20%	スプレー仕上げ
外装ケース(背面)	PC-GF20%	スプレー仕上げ
背面スタンド	PC-GF20%	スプレー仕上げ
外装ケース(側面、上部、下部)	PC樹脂	スプレー仕上げ
サイドキー	PC樹脂	スプレー仕上げ
外部接続端子	銅合金	金メッキ
外部接続端子(周辺部分)	LCP樹脂	—
au ICカードトレイ	PC樹脂	—

■ SIM取り出し用ピン(試供品)

使用箇所	使用材質	表面処理
本体	STS304	バレル研磨

取り扱い上のご注意

製品の故障を防ぎ、性能を十分に発揮できるようにお守りいただきたい事項です。よくお読みになって、正しくご使用ください。

■ 本体、内蔵電池、充電用機器、au ICカード、周辺機器共通

- 本製品に無理な力がかからないように使用してください。多くのものが詰まった荷物の中に入れたり、中で重い物の下にならないように、ご注意ください。衣類のポケットに入れて座ったりするとディスプレイ、内部基板などの破損、故障の原因となります。また、コネクタなどを外部接続端子に差した状態の場合、コネクタ破損、故障の原因となります。外部に損傷がなくても保証の対象外となります。
- 極端な高温・低温・多湿の場所では使用しないでください(周囲温度5℃～35℃、湿度35%～85%の範囲内でご使用ください)。
- ほこりや振動の多い場所では使用しないでください。故障の原因となります。
- 外部接続端子をときどき乾いた綿棒などで掃除してください。汚れていると接触不良の原因となる場合があります。また、このとき強い力を加えて外部接続端子を変形させないでください。
- お手入れは乾いた柔らかい布(めがね拭きなど)で拭いてください。乾いた布などで強く擦ると、ディスプレイに傷がつく場合があります。ディスプレイに水滴や汚れなどが付着したまま放置すると、シミになることがあります。またアルコール、シンナー、ベンジン、洗剤、ガラスクリーナーなどで拭くと、外装の印刷が消えたり、故障したりする原因となります。
- 一般電話・テレビ・ラジオなどをお使いになっている近くで使用すると影響を与える場合がありますので、なるべく離れてご使用ください。
- 充電中など、ご使用状況によっては本製品が温かくなることがありますが異常ではありません。
- 腐食性の薬品のそばや腐食性ガスの発生する場所に置かないでください。故障の原因となります。
- 屋外で雷鳴が聞こえたときは使用しないでください。落雷・感電のおそれがあります。
- 必ず指定の周辺機器をご使用ください。指定の周辺機器以外を使用した場合、故障の原因となります。
- 電子レンジなどの加熱調理機器や高圧容器に入れないでください。故障の原因となります。
- お客様による分解や改造、修理をしないでください。故障の原因となります。また、本製品の改造は電波法および電気通信事業法違反になります。
- 外部接続端子をショートさせないため、指などの身体の一部や導電性異物(金属片・鉛筆の芯など)が触れたり、それらの異物が内部に入ったりしないようにしてください。故障の原因となります。
- 水などの液体をかけないでください。また風呂場など湿気の多い場所での使用、または濡れた手での使用は絶対にしないでください。電子回路のショート、腐食による故障の原因となります。
- 水滴れや湿気による故障は、保証の対象外となり有償修理となります。
- 充電中に濡れた場合には直ちに指定の充電用機器(別売)の電源プラグを抜いてください。
- 自動車・原動機付自転車・自転車運転中や歩きながらの操作はしないでください。自動車・原動機付自転車運転中の操作は法律で禁止されています。また、自転車運転中の操作も法律などで罰せられる場合があります。
- かばんの中や布団などで覆われた状態で使用や充電は故障の原因となります。
- 充電用機器や外部機器などをお使いになるときは、接続する端子に対してコネクタをまっすぐに抜き差ししてください。正しい方向で抜き差ししないと、故障の原因となります。
- 直射日光の当たる場所(自動車内など)や高温になる場所、極端に低温になる場所、湿気やほこりの多い場所で使用、保管、放置しないでください。故障の原因となる場合があります。
- ぐらついた台の上や傾いた場所など、不安定な場所には置かないでください。充電中は特にご注意ください。落下して、故障などの原因となります。
- 本製品を充電する際は、たこ足配線などでコンセントや配線器具の定格を超えて使用しないでください。

■ 本体について

- 本製品の電池は内蔵されており、お客様自身では交換できません。電池の交換については、au ショップ/au Styleもしくはお客さまセンターまでお問い合わせください。
- 強く押す、たたくなど、故意に強い衝撃をディスプレイに与えないでください。傷の発生や破損の原因となる場合があります。
- ボタンやディスプレイの表面に爪や鋭利な物、硬い物などを強く押し付けしないでください。傷の発生や破損の原因となります。
- 改造された本製品は絶対に使用しないでください。改造された機器を使用した場合は電波法および電気通信事業法に抵触します。本製品は電波法に基づく特定無線設備の技術基準適合証明など、および電気通信事業法に基づく端末機器の技術基準適合認定などを受けており、その証として、「技術マーク㊿」が本製品本体内で確認できるようになっております。ホーム画面で「㊿」→「概要」→「証明書」本製品本体の内部の改造を行った場合、技術基準適合証明などが無効となります。技術基準適合証明などが無効となった状態で使用すると、電波法および電気通信事業法に抵触しますので、絶対に使用されないようにお願いいたします。
- 磁気カードやスピーカー、テレビなど磁力を有する機器を本製品に近づけると故障の原因となる場合がありますのでご注意ください。強い磁気を近づけると誤動作の原因となります。
- キャッシュカード・クレジットカード・プリペイドカードなどの磁気カードを近づけないでください。記録内容が消失する場合があります。
- ポケットやかばんなどに収納するときは、ディスプレイが金属などの硬い部材に当たらないようにしてください。傷の発生や破損の原因となります。また金属などの硬い部材がディスプレイに触れるストラップは、傷の発生や破損の原因となる場合がありますのでご注意ください。
- 寒い場所から急に暖かい場所に移動させた場合や、湿度の高い場所、エアコンの吹き出し口の近くなど温度が急激に変化するような場所で使用された場合、本製品内部に水滴が付くことがあります(結露といえます)。このような条件下でのご使用は湿気による腐食や故障の原因となりますのでご注意ください。
- 通常はau ICカードトレイを開めた状態で使用してください。au ICカードトレイを閉めずに使用すると、ほこり・水などが入り故障の原因となります。
- 本製品内のau ICカードスロットに液体、金属体などの異物を入れないでください。故障の原因となります。

- 落下させる、投げつける、踏みつけるなどの強い衝撃を与えないでください。故障の原因となります。
- 砂浜などの上に直に置かないでください。本製品本体内に砂などが混入すると故障の原因となります。

■ タッチパネルについて

- タッチパネルは指で軽く触れるように設計されています。指で強く押ししたり、先のとがったもの(爪/ボールペン/ピンなど)を押し付けたりしないでください。以下の場合タッチパネルに触れても動作しないことがあります。また、誤動作の原因となりますのでご注意ください。
 - ・ 手袋をしたままでの操作
 - ・ 爪の先での操作
 - ・ 異物を操作面に乗せたままでの操作
 - ・ 保護シートやシールなどを貼った操作
 - ・ ディスプレイに水滴が付着または結露している状態での操作
 - ・ 濡れた指または汗で濡った指での操作
 - ・ 水中での操作
- ディスプレイにシールやシート類(市販の保護フィルムや覗き見防止シートなど)を貼ると、タッチパネルが正しく動作しない原因となる場合があります。
- ポケットやかばんなどに入れて持ち運ぶ際は、タッチパネルに金属などの伝導性物質が近づいた場合、タッチパネルが誤動作する場合がありますのでご注意ください。

■ 内蔵電池について



(本製品の内蔵電池は、リチウムイオン電池です)

内蔵電池はお買い上げ時には、十分充電されていません。充電してからお使いください。また、長時間ご使用にならなかったときは、ご使用前に充電してください。

Li-ion 00

- 夏期、閉めきった(自動車)車内に放置するなど、極端な高温や低温環境では内蔵電池の容量が低下し、利用できる時間が短くなります。また、内蔵電池の寿命も短くなります。できるだけ常温でお使いください。
- 内蔵電池は充電後、本製品を使わなくても少しずつ放電します。長い間使わないでいると、内蔵電池が放電してしまっている場合がありますため、使う前に充電することをおすすめします。
- 内蔵電池は消耗品です。充電しても使用時間が極端に短いなど、機能が回復しない場合には寿命ですのでご使用をおやめください。電池は内蔵型のため、auショップ/au Styleなどでお預かりの後、有償修理となります。また、ご利用いただけない期間が発生する場合があります。あらかじめ、ご了承ください。なお、寿命は使用状態などにより異なります。
- 内蔵電池は、ご使用条件により寿命が近づくにつれて彫れる場合があります。これはリチウムイオン電池の特性であり、安全上の問題はありません。

■ 充電用機器について

- 指定の充電用機器(別売)の電源コードをアダプタ本体に巻きつけないでください。また、充電用機器のプラグやコネクタと電源コードの接続部を無理に曲げないでください。アダプタや電源コードの上に重いものをのせたり、引っ張るなど無理な力を加えたりしないでください。故障の原因となります。
- 指定の充電用機器(別売)の電源プラグをコンセントから抜くときは、電源プラグを持って抜いてください。ケーブルを引っ張るとケーブルが損傷するおそれがあります。

■ SIM取り出し用ピン(試供品)について

- SIM取り出し用ピン(試供品)に無理な力がかからないようにご使用ください。故障、破損の原因となります。
- 廃棄の際は、それぞれの地域ルールに従って分別廃棄を行ってください。
- SIM取り出し用ピン(試供品)は本書に記載の使用用途以外また他の携帯端末には使用しないでください。携帯端末の故障、破損の原因となります。

■ au ICカードについて

- au ICカードの取り外し、および挿入時には、必要以上に力を入れないようにしてください。ご使用になる本製品への挿入には必要以上の負荷がかからないようにしてください。
- 他のICカードリーダー/ライターなどに、au ICカードを挿入して故障した場合は、お客様の責任となりますのでご注意ください。
- au ICカードにシールなどを貼らないでください。
- 変換アダプタを取り付けたau ICカードを挿入しないでください。故障の原因となります。
- カードに損傷を与えるようなこと(高温の場所での使用、火中投下、金属部への異物の接触、衝撃を与える、曲げたり荷重をかけたりする、濡らすなど)はしないでください。データの消失や故障の原因となります。

■ 著作権・肖像権について

- お客様が本製品でインターネット上からダウンロードなどで取得したデータの全部または一部が、第三者の有する著作権で保護されている場合、私的使用目的の複製や引用など著作権法上認められた場合を除き、著作権者に無断で複製、頒布、公衆送信、改変などはできません。また、他人の肖像や氏名を無断で使用・改変などをすると肖像権の侵害となるおそれがありますので、そのようなご利用もお控えください。

■ 本製品の記録内容の控え作成のお願い

- ご自分で本製品に登録された内容で、重要なものは控えをお取りください。本製品のメモリは、静電気・故障などの不測の要因や、修理・誤った操作などにより、記録内容が消えたり変化したりする場合があります。

無線LAN(Wi-Fi[®])機能について

- 本製品の無線LAN(Wi-Fi[®])機能は、日本国内規格に準拠し、認定を取得しています。
- 本製品の5GHz帯無線LAN(Wi-Fi[®])機能は日本国内でご利用ください。本製品の5GHz帯無線LAN(Wi-Fi[®])機能は日本国内での無線規格に準拠し、認定を取得しています。海外でご利用になると罰せられることがあります。
- 一部の国／地域では無線LAN(Wi-Fi[®])の使用が制限されることがあります。海外でご利用になる場合は、その国／地域の法規制などの条件をご確認ください。
- 無線LAN(Wi-Fi[®])が使用する2.4GHz帯は、さまざまな機器が運用されています。場合によっては他の機器の影響によって通信速度や通信距離が低下することや、通信が切斷することがあります。
- 電気製品・AV・OA機器などの磁気を帯びているところや電磁波が発生しているところで使用しないでください。
- 磁気や電気雑音の影響を受けると雑音が大きくなったり、通信ができなくなったりすることがあります(特に電子レンジ使用時には影響を受けることがあります)。
- テレビ、ラジオなどの近くで使用すると受信障害の原因となったり、テレビ画面が乱れたりすることがあります。
- 近くに複数の無線LAN(Wi-Fi[®])アクセスポイントが存在し、同じチャンネルを使用していると、正しく検索できない場合があります。
- 航空機内での使用については制限があるため、各航空会社の指示に従ってください。
- 通信機器間の距離や障害物、接続する機器により、通信速度や通信できる距離は異なります。

2.4GHz帯ご利用上の注意

本製品の無線LAN(Wi-Fi[®])機能は2.4GHz帯を使用します。この周波数帯では、電子レンジなどの家電製品や産業・科学・医療用機器のほか、ほかの同種無線局、工場の製造ラインなどで使用される免許を要する移動体識別用構内無線局、免許を要しない特定の小電力無線局、アマチュア無線局など(以下「ほかの無線局」と略す)が運用されています。

1. 本製品を使用する前に、近くで「ほかの無線局」が運用されていないことを確認してください。
2. 万一、本製品と「ほかの無線局」との間に電波干渉の事例が発生した場合には、すみやかに本製品の使用場所を変えるか、または機器の運用を停止(電波の発射を停止)してください。
3. ご不明な点やその他お困りのことが起きた場合は、auショップ／au Styleもしくはお客さまセンターまでご連絡ください。

memo

- 本製品はすべての無線LAN(Wi-Fi[®])対応機器との接続動作を確認したものではありません。したがって、すべての無線LAN(Wi-Fi[®])対応機器との動作を保証するものではありません。
- 無線通信時のセキュリティとして、無線LAN(Wi-Fi[®])の標準仕様に準拠したセキュリティ機能に対応しておりますが、使用環境および設定内容によってはセキュリティが十分でない場合が考えられます。無線LAN(Wi-Fi[®])によるデータ通信を行う際はご注意ください。
- 無線LAN(Wi-Fi[®])は、電波を利用して情報のやりとりを行うため、電波の届く範囲であれば自由にLAN接続できる利点があります。その反面、セキュリティの設定を行っていないときは、悪意ある第三者により不正に侵入されるなどの行為をされてしまう可能性があります。お客様の判断と責任において、セキュリティの設定を行い、使用することを推奨します。
- 無線LAN(Wi-Fi[®])通信時に発生したデータおよび情報の漏洩につきましては、当社では責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

本製品の無線LAN(Wi-Fi[®])機能は、2.4GHz帯の周波数を使用します。 IEEE802.11b/g/n

変調方式としてDS-SS方式およびOFDM方式を採用しています。 与干渉距離は約40m以下です。

利用可能なチャンネルは、国により異なります。

航空機内の使用は、事前に各航空会社へご確認ください。

5GHz帯ご利用上の注意

本製品の無線LAN(Wi-Fi[®])機能は5GHz帯を使用します。電波法により5.2GHz帯の屋外利用は禁止されております。

本製品が使用するチャンネルは以下の通りです。

- 20MHz
W52(5.2GHz／36,40,44,48ch)
- 40MHz
W52(5.2GHz／38,46ch)
- 80MHz
W52(5.2GHz／42ch)

IEEE802.11a/n/ac
W52 W52 W53 W56

PINコードについて

■ PINコード

- 第三者によるau ICカードの無断使用を防ぐために、電源を入れるたびにPINコードの入力を必要にすることができます。また、PINコードの入力要否を設定する場合にも入力が必要となります。
- PINコードは3回連続で間違えるとコードがロックされます。ロックされた場合は、PINロック解除コードを利用して解除できます。
※ お買い上げ時のPINコードは「1234」、入力要否は「入力不要」に設定されていますが、お客様の必要に応じてPINコードは4～8桁のお好きな番号、入力要否は「入力必要」に変更できます。入力が必要な設定で使用する場合、必ずお客様独自の番号に変更のうえご利用ください。

■ PINロック解除コード

- PINコードがロックされた場合に入力することでロックを解除できます。
※ PINロック解除コードは、au ICカードが取り付けられていたプラスチックカード裏面に印字されている8桁の番号で、お買い上げ時にはすでに決められています。
※ PINロック解除コードを入力した場合は、「SIMカードをロック」(▶P.42)で新しくPINコードを設定してください。
※ PINロック解除コードを10回連続で間違えた場合は、auショップ／au Style・トヨタ au取扱店もしくはお客さまセンターまでお問い合わせください。
※ PINコードは本製品のリセットを行ってもリセットされません。

データ通信料についてのご注意

- 本製品は常時インターネットに接続される仕様であるため、自動的にデータ通信が行われる場合があります。このため、ご利用の際はデータ通信料が高額になる場合がありますので、データ通信料定額/割引サービスへのご加入をおすすめします。
- 本製品で各種設定を行う場合に発生する通信はインターネット経由での接続となり、データ通信は有料となります。

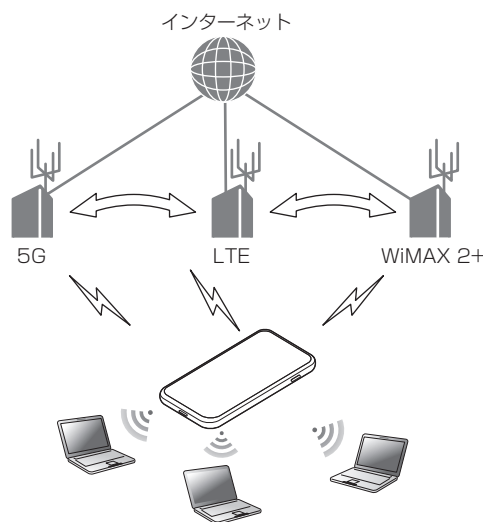
ご利用になる前に.....	12
各部の名称と機能.....	12
au ICカード(SIMカード)について.....	13
au ICカードを取り付ける／取り外す.....	13
充電する	14
電源を入れる／切る	15
初期設定を行う	16
工場出荷状態に戻す(リセット).....	16
スマートフォンなどの通信機器との接続	17
本製品の便利な機能	17
動作環境	17

ご利用になる前に

本製品は無線基地局と5G方式、LTE方式およびWiMAX 2+方式を利用してデータ通信を行うことができます。国内でご利用になる際は、「スタンダード」「プラスエリア」の2つの通信モードを選択いただけます。

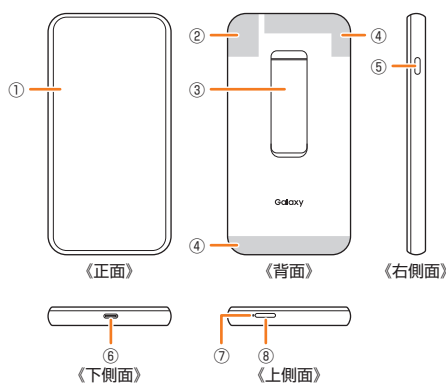
・通信モードの選択、設定方法については、「通信モード」(▶P.36)を参照してください。

お買い上げ時は「スタンダード」に設定されています。「プラスエリア」に切り替えると、お客様の料金プランによっては追加料金がかかる場合がありますのでご注意ください。



- ・本製品とスマートフォンやパソコンなどの通信機器との接続については、「無線LAN(Wi-Fi®)接続/USB接続」(▶P.23)を参照してください。
- ・海外では、LTE方式を利用してデータ通信を行うことができます。詳しくは、「海外利用」(▶P.49)を参照してください。

各部の名称と機能



- ① ディスプレイ(タッチパネル)
本製品の状態が表示されます。また、指で直接触れて操作することができます(▶P.20)。
- ② Wi-Fi®アンテナ部^{※1}
- ③ 背面スタンド
本製品を立てて使用することができます。
- ④ 5G/4Gアンテナ部^{※1}
- ⑤ サイドキー
本体の電源の入/切や再起動、ディスプレイの消灯/点灯などの操作ができます。
- ⑥ USB Type-C™接続端子(外部接続端子)
- ⑦ トレイジェクトホール
- ⑧ au ICカードトレイ
au ICカードを取り付けます(▶P.13)。

※1: アンテナは、本体に内蔵されています。アンテナ部(グレー(■)部分)付近を手でおおくと通信品質に影響を及ぼす場合があります。

・外装ケースは取り外せません。無理に取り外そうとすると破損や故障の原因となります。また、電池は本体に内蔵されており、お客様による取り外しはできません。

本体のボタン操作について

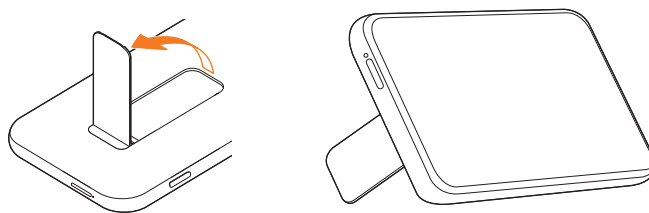
■ サイドキー

機能	操作	説明
電源を入れる	2秒以上押す	電源が切れているときに押すと電源が入ります。
電源を切る/再起動	2秒以上押す	電源が入っているときに押すと「電源OFF」/「再起動」を選択できます。
ディスプレイの消灯/点灯 省電力モード ^{※1} からの復帰	押す(約1秒以内)	電源が入っている状態で、ディスプレイ点灯時に押すと消灯します。消灯時に押すとディスプレイが点灯し、ロック画面が表示されます。 また、省電力モード ^{※1} の設定により無線LAN(Wi-Fi®)が停止された状態で押すと、無線LAN(Wi-Fi®)を再開します。
強制再起動	7秒以上押す	本製品の操作ができなくなってしまったときなど、強制的に再起動することができます。

※1: 「Wi-Fiを自動的にOFF」(▶P.41)で設定した時間、データ通信が行われなくなると、無線LAN(Wi-Fi®)機能を停止して内蔵電池の消費を抑えます。

■ 背面スタンドを使用する

下図のように背面スタンドを開いて、本体を横向きに立てることができます。

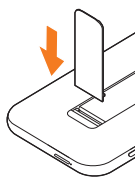


memo

- ◎ 背面スタンドを使用して本体を立てるとき、横向き以外に立てると安定しない場合がありますので、必ず横向きに立ててください。
- ◎ 本製品を立てた状態で強い力や衝撃を与えると、背面スタンドが外れる場合がありますので、ご注意ください。
- ◎ 背面スタンドを無理に開閉したり、取り外そうとすると変形、破損することがあります。

■ 背面スタンドが外れたときは

背面スタンドは取り外さないでください。外れたときは、背面スタンドの向きを確認して、下図のように本体と垂直にしてまっすぐ差し込んで取り付けてください。



■ au ICカード(SIMカード)について

- au ICカードにはお客様の電話番号などが記録されています。
- 本製品はau Nano IC Card O4 LEに対応しております。



memo

- ◎ au ICカードを取り扱うときは、故障や破損の原因となりますので、次のことにご注意ください。
 - ・ au ICカードのIC(金属)部分には触れないでください。
 - ・ 正しい挿入方向をご確認ください。
 - ・ 無理な取り付け、取り外しはしないでください。
- ◎ au ICカードを正しく取り付けしていない場合や、au ICカードに異常がある場合はエラーメッセージが表示されます。
- ◎ 取り外したau ICカードはなくさないようにご注意ください。
- ◎ 変換アダプタを取り付けたau ICカードを挿入しないでください。故障の原因となります。

■ au ICカードが挿入されていない場合

au ICカードが挿入されていない場合は、次の操作を行うことができません。また、が表示されます。

- ・ データ通信(インターネットへの接続)
- ・ SIMカードロック
- ・ 本製品の電話番号の確認

上記以外でも、お客様の電話番号などが必要な機能が利用できない場合があります。

■ au ICカードを取り付ける／取り外す

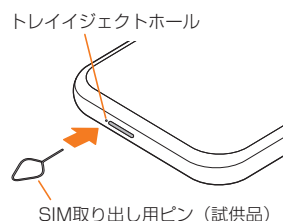
au ICカードの取り付け／取り外しは、本製品の電源を切ってから行ってください。

■ au ICカードを取り付ける

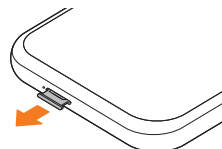
1 SIM取り出し用ピン(試供品)の先端を本製品のトレイジェクトホールにまっすぐ差し込む

au ICカードトレイが少し出ます。

- ・ まっすぐ差し込まないと破損や故障の原因となります。



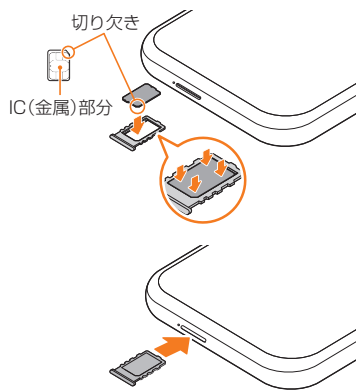
2 au ICカードトレイをまっすぐ引き出す



3 au ICカードのIC(金属)部分を下にしてau ICカードトレイにはめこむ

IC(金属)面を下にして、図に示す切り欠き部分で方向を確認してから、カチッと音がするまではめこみます。

- ・切り欠きの方向にご注意ください。
- ・au ICカードトレイにau ICカードが正しくはめこまれていることを確認してください。トレイを差し込んだときにau ICカードが本体との間に挟まれるおそれがあります。



4 図の向きでau ICカードスロットの奥までau ICカードトレイをまっすぐ差し込む

- ・au ICカードトレイの表裏を逆になると、au ICカードが落下するおそれがあります。

au ICカードを取り外す

1 SIM取り出し用ピン(試供品)の先端を本製品のトレイジェクトホールにまっすぐ差し込む

au ICカードトレイが少し出ます。

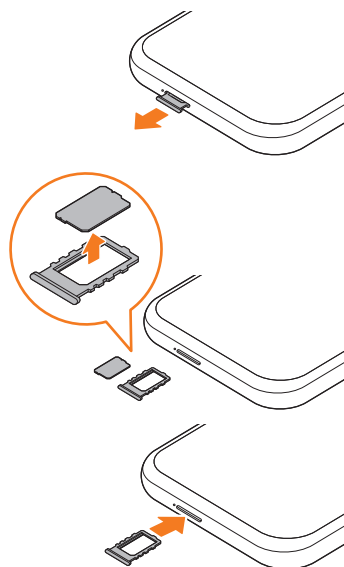
- ・まっすぐ差し込まないと破損や故障の原因となります。

2 au ICカードトレイをまっすぐ引き出す

- ・au ICカードトレイの表裏を逆になると、au ICカードが落下するおそれがあります。

3 au ICカードトレイからau ICカードを取り外す

4 図の向きでau ICカードスロットの奥までau ICカードトレイをまっすぐ差し込む



充電する

お買い上げ時は、内蔵電池は十分に充電されていません。必ず充電してからお使いください。

- ・電池残量は画面上部の電池残量表示で確認できます。詳しくは、「画面の表示について」(▶P.20)をご参照ください。
- ・充電時間については、「主な仕様」(▶P.58)をご参照ください。

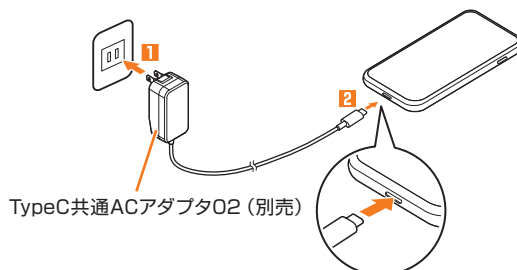
ACアダプタを使って充電する

TypeC共通ACアダプタ02(別売)を接続して充電する方法を説明します。

1 TypeC共通ACアダプタ02(別売)の電源プラグをAC100Vコンセントに差し込む

2 本製品の外部接続端子にTypeC共通ACアダプタ02(別売)のUSB Type-Cプラグを接続する

まっすぐに差し込みます。奥までしっかり差し込んでください。



3 充電が終わったら、本製品からTypeC共通ACアダプタ02(別売)のUSB Type-Cプラグをまっすぐに引き抜く

4 TypeC共通ACアダプタ02(別売)の電源プラグをコンセントから抜く



◎ 共通ACアダプタ05(別売)を接続して充電する場合は、MicroB-TypeC変換アダプタ(別売)を使用してコネクタの形状を変換してから、本製品の外部接続端子に接続してください。

パソコンを使って充電する

起動中のパソコンとUSBケーブル(別売/市販品)で接続して充電する方法を説明します。

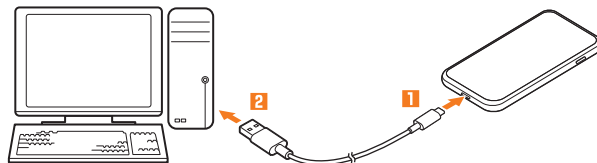
1 本製品の外部接続端子にUSBケーブル(別売/市販品)を接続する

まっすぐに差し込みます。奥までしっかり差し込んでください。

・お使いのUSBケーブル(市販品)によっては、MicroB-TypeC変換アダプタ(別売)でコネクタの形状を変換してから、本製品の外部接続端子に接続してください。

2 USBケーブル(別売/市販品)のもう一方のコネクタをパソコンのUSBポートに接続する

コネクタ先端の形状を確認し、まっすぐに差し込みます。



3 充電が終わったら、本製品からUSBケーブル(別売/市販品)をまっすぐに引き抜く

・データの送受信が終了していることを確認し、本製品を取り外してください。



◎ TypeC共通ACアダプタ02(別売)を使用して充電する場合より、充電時間が長くなることがあります。また、本製品の電源が入った状態で接続すると、充電されない場合があります。

電源を入れる/切る

電源を入れる

1 サイドキーを2秒以上長押し

電源が入り、ロック画面(▶P.15)が表示されます。

- ・電源が入るとインターネットに自動的に接続されます。また、Wi-Fi®が有効な場合(▶P.35)は無線LAN(Wi-Fi®)機能がオンになり、が表示されます。
- ・初めて電源を入れたときは、画面の指示に従って初期設定を行ってください(▶P.16)。



電源を切る

1 サイドキーを2秒以上長押し

2 [電源OFF]→[電源OFF]

再起動する

1 サイドキーを2秒以上長押し

2 [再起動]→[再起動]

強制的に再起動するには

通常の方法で電源が切れなくなったり、画面が動かなくなった場合は、強制的に再起動することができます。

1 サイドキーを7秒以上長押し

画面をロックする/画面ロックを解除する

画面をロックする

画面ロックを設定すると、画面が消灯し、タッチパネルの誤動作を防止できます。

また、本製品では、設定した時間が経過すると、自動的に画面が消灯して約5秒後に画面ロックがかかります。

1 画面点灯時にサイドキーを押す

画面が消灯し、画面ロックが設定されます。



◎「画面のタイムアウト」(▶P.41)で画面が消灯するまでの時間を変更できます。

◎ 本製品をかばんなどに入れて持ち運ぶ際は、誤動作防止のため、必ず画面ロックを設定してください。また、かばんなどの中で本製品のサイドキーが押されないようにしてください。

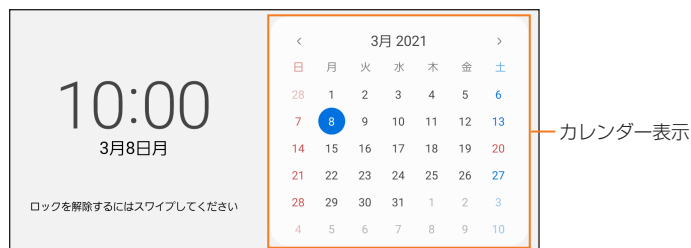
■ 画面ロックを解除する

ロック画面は、電源を入れたときやサイドキーを押して画面を点灯させたときに表示されます。

1 画面消灯時にサイドキーを押す

ロック画面が表示されます。

- ・ カレンダー表示を左右にスワイプすると、表示月を変更できます。



2 画面のカレンダー表示以外の部分を上下左右にスワイプ

- ・ 「画面ロック」(▶P.42)で解除方法を設定している場合は、ロック解除画面が表示されます。



◎「画面ロック」(▶P.42)で解除方法を設定している場合は、ロック解除画面が表示されます。設定した方法で画面ロックを解除してください。解除方法を「なし」に設定している場合は、ロック解除画面は表示されません。

初期設定を行う

お買い上げ後、初めて本製品の電源を入れたときは、自動的に初期設定画面が表示されます。画面の指示に従って、各機能の設定を行います。

- ・ auでご契約されたSIMカード(au Nano IC Card 04)を挿入のうえ、初期設定を行ってください。
- ・ ネットワークとの接続や設定の省略などによっては操作が異なります。
- ・ 「スキップ」などをタップして該当の設定を省略できることがあります。

1 「日本語」が表示されていることを確認→[開始]

2 「ようこそ。」画面の内容を確認→[続行]

3 画面の指示に従って次の項目を設定する

Step1. 「通信モード」を選択

Step2. 「パフォーマンスモード」を選択

Step3. 前のデバイスから設定を転送

以前ご利用の端末からWi-Fi®設定を引き継ぐ場合に設定をします。設定が不要な場合は「スキップ」を選択してください。

Step4. Wi-Fi®ネットワークの名前およびパスワードを入力

SSID(ネットワークの名前)とパスワードは、必要に応じて初期値から変更してください。

Step5. 画面ロックの種類を選択

Step6. 「Wi-Fiを自動的にOFF」を設定*1

Step7. 「バッテリー保護」を設定*2

*1 10分間通信がないときにWi-Fi®をオフにして、電池の消費を減らします。

*2 充電上限を電池容量の85%にして、電池寿命を延ばします。

4 「準備完了」画面で[開始]

ホーム画面が表示されます。

工場出荷状態に戻す(リセット)

1 ホーム画面で 三 →[システム設定]→[リセット]

2 [リセット]→[リセット]

- ・ 設定ツールの「リセット」(▶P.42)でも工場出荷時の状態に戻ります。



◎ 本製品をリセットすると、ご購入後に設定した内容は削除されます(PINコード管理の設定内容をのぞく)。十分ご注意のうえ本機能をご利用ください。また万一の場合に備え、あらかじめ設定内容をパソコンに保存することも可能です。詳しくは、「バックアップと復元」(▶P.47)を参照してください。

スマートフォンなどの通信機器との接続

本製品は、無線LAN(Wi-Fi®)機能によりスマートフォンやパソコンなどの複数の無線LAN(Wi-Fi®)端末と接続したり、USBケーブル(別売/市販品)でパソコンなどと接続したりできます。さらに、接続した端末から本製品を経由して5G方式、LTE方式およびWiMAX 2+方式を使ったインターネット接続によるデータ通信(ベストエフォート方式*)ができます。

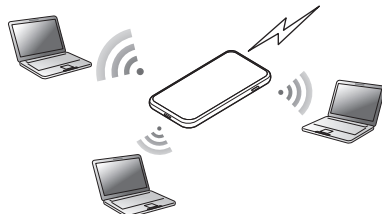
※:接続環境などによって、通信速度が最大値に達しないことがあります。

■無線LAN(Wi-Fi®)で接続する

本製品とパソコンやスマートフォンなどの無線LAN(Wi-Fi®)端末を接続し、データ通信を行います。

本製品は無線LAN(Wi-Fi®)端末を同時に最大10台まで接続することができます。

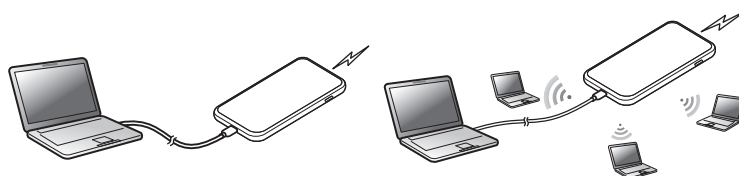
- ・「無線LAN(Wi-Fi®)で接続する」(▶P.24)
- ・「設定ツールについて」(▶P.44)



■USBケーブルで接続する

本製品とパソコンをUSBケーブル(別売/市販品)で接続し、データ通信を行います。安定した高速通信を行うために、USB3.0以上の規格の対応機器とUSBケーブル(別売/市販品)の使用を推奨します。

- ・「Windows/パソコンにUSB接続する」(▶P.31)
- ・「MacにUSB接続する」(▶P.31)



memo

- ◎電波受信状況やアクセス集中、コンテンツの容量などによっては、正常な通信が行えない場合があります。また、接続機器やゲームなどによっては通信や通信対戦プレイなどが正常に動作しない場合があります。
- ◎ネットワークへの接続は、その時点で快適に使えるネットワークを自動的に判別して接続します。
- ◎無線LAN(Wi-Fi®)接続とUSB接続を同時に利用することもできます。合わせて最大11台まで接続できます。
- ◎本製品は、電源を入れたと自動的にインターネットに接続されます。

本製品の便利な機能

■通信量カウンター

ご利用になったデータ量を通信モードごとに確認できます(▶P.36)。

- ・通信量カウンターは端末本体でカウントしているため、カウントするデータ通信量は目安であり、実際のデータ通信量とは異なります。

■初期設定内の操作によるWi-Fi設定引き継ぎ

これまで利用していたWi-Fiルーターの設定を本製品に引き継ぐことができます。無線LAN(Wi-Fi®)端末側の設定を変える必要がなく、簡単に接続できます(▶P.16)。

動作環境

本製品との接続、設定が可能な動作環境は下記の通りです(2021年4月現在)。

■対応機器

- ・パソコン、iPhone、iPod touch、iPad、iPad mini、iPad Pro、スマートフォン、ゲーム機など、IEEE802.11a/b/g/n/acの無線LAN(Wi-Fi®)規格に対応する機器
- ・USBポートを備えたWindows/Macなどのパソコン

■USB接続できる機器

- ・Windows 8.1(32ビット/64ビット)
 - ・Windows 10(32ビット/64ビット)
 - ・Mac OS X 10.9(64ビット)
 - ・Mac OS X 10.10(64ビット)
 - ・Mac OS X 10.11(64ビット)
 - ・macOS Sierra 10.12(64ビット)
 - ・macOS High Sierra 10.13(64ビット)
 - ・macOS Mojave 10.14(64ビット)
 - ・macOS Big Sur 11(64ビット)
- 上記OSの日本語版/英語版に対応しております。
- ※Windows RTではUSB接続に対応していません。

■ 本製品の設定を変更できる機器

- Windows 8.1(32ビット／ 64ビット)
- Windows 10(32ビット／ 64ビット)
- Mac OS X 10.9(64ビット)
- Mac OS X 10.10(64ビット)
- Mac OS X 10.11(64ビット)
- macOS Sierra 10.12(64ビット)
- macOS High Sierra 10.13(64ビット)
- macOS Mojave 10.14(64ビット)
- macOS Big Sur 11(64ビット)
- Android 5.0以上
- iOS 9以上

※Windows RTは対応していません。

上記の環境以外では、動作しない場合があります。また、上記に該当する場合でも、パソコン本体、接続されている周辺機器、使用するアプリケーションなど、お客様がご利用の環境によっては、正常に動作しない場合があります。また、プロキシの設定、インターネットオプションのセキュリティ設定など、Webブラウザの設定によっては正常に動作しない場合があります。



- ◎ パソコンに対するサポートやOSのバージョンアップなどのサービスに関するお問い合わせは、各パソコンの取扱説明書などをお読みのうえ、各メーカーの定める手順に従ってください。
- ◎ 本製品がサポートしているVPNの種類はIPsec、PPTP、L2TPです。

基本操作.....	20
タッチパネルの使いかた	20
画面の表示について	20
基本的な操作を覚える	21
文字入力	22

基本操作

タッチパネルの使いかた

本製品のディスプレイはタッチパネルになっており、指で直接触れて操作します。

・ 以下の場合にはタッチパネルに触れても動作しないことがあります。また、誤動作の原因となりますのでご注意ください。

- ・ 手袋をしたままでの操作
- ・ 爪の先での操作
- ・ 異物を操作面に乗せたままでの操作
- ・ 保護シートやシールなどを貼った操作
- ・ ディスプレイに水滴が付着または結露している状態での操作
- ・ 濡れた指または汗で湿った指での操作
- ・ 水中での操作

■ タップ

画面に軽く触れて、すぐに指を離します。



■ フリック(スワイプ)

画面を指ですばやく上下左右にはうように操作します。



■ ドラッグ

スライダを操作するときなど、画面に軽く触れたまま目的の位置までなぞります。



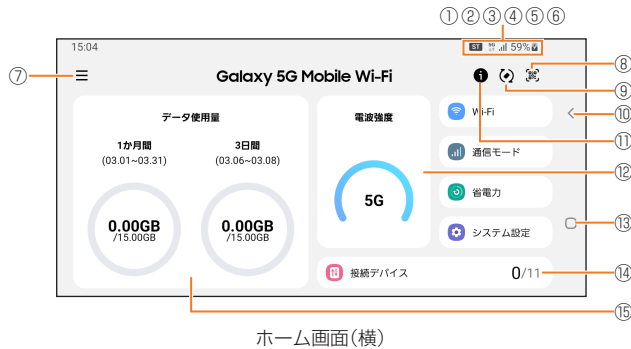
■ スライド

画面に表示しきれないときなど、画面に軽く触れたまま、目的の方向へなぞります。

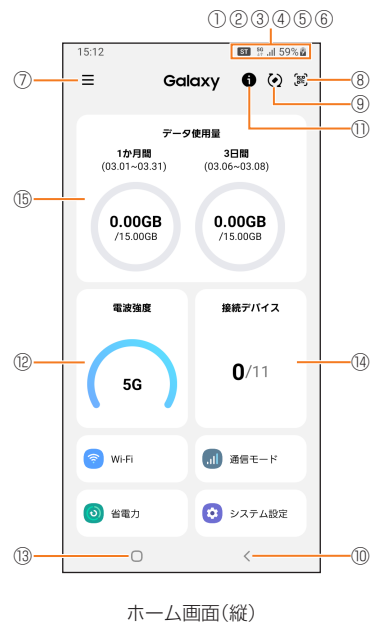


画面の表示について

ホーム画面には以下の情報が表示されます。



ホーム画面(横)



ホーム画面(縦)

① 受信レベル

- ・ 受信レベル(強)⇔(弱) : 5G方式、LTE方式およびWiMAX 2+方式の電波強度
- ・ X : au ICカード未挿入、または無効なICカードを挿入
- ・ 圏外 : ネットワーク圏外
- ・ ローミング中
- ・ 5G : 5G方式で接続中
- ・ 4G : LTE方式およびWiMAX 2+方式で接続中
- ・ 5G : 通信中(5Gの例)

② 通信モード

- ・ ST : スタンダードモード
5G、4G LTEとWiMAX2+のネットワークに接続
- ・ +A : プラスエリアモード※1
スタンダードモードと同じネットワークに接続し、より広いエリアで通信が可能

③ 周波数帯表示

- ・ 2.4 GHz : 2.4GHz帯使用中
- ・ 5 GHz : 5GHz帯使用中

④ 無線LAN(Wi-Fi®)端末接続台数

- ・ 無線LAN(Wi-Fi®)で接続されている機器の台数が表示されます。
- ・ 1 : 接続あり(1台の例)

⑤ ブリッジモード状態

- **Bridge** : ブリッジモードがオン
- 消灯 : ブリッジモードがオフ

⑥ 電池残量

-  (十分)
電池残量が少なくなると電池アイコンの色が赤く変わってお知らせします。

⑦ メニューアイコン

タップすると、本製品の各種機能を設定できます(▶P.34)。

⑧ Wi-Fi接続用QRコード表示

タップすると、無線LAN(Wi-Fi[®])端末がパスワードを入力せずに本製品に無線LAN(Wi-Fi[®])接続できるQRコードが表示されます。^{*2}(▶P.35)

⑨ 画面表示縦／横切り替えアイコン

タップするたびに、ホーム画面／ロック画面／ロック解除画面の表示方向が縦／横に切り替わります。

⑩ 戻るアイコン

タップすると、1つ前の画面に戻ります。

⑪ 情報表示アイコン

タップすると、本製品の接続ステータスやWi-Fiステータスなどの情報が表示されます。

⑫ 電波強度

電波の強さを示します。

⑬ ホームアイコン

タップすると、ホーム画面を表示します。

⑭ 接続デバイス

現在Wi-Fi接続、USBテザリング接続されている機器の数を表示します。

⑮ 現在までのデータ通信量／通信量カウンターで設定した最大データ通信量^{*3}

- 1か月間 : 1か月の通信量カウンターを表示
- 3日間 : 本日までの3日間の通信量カウンターを表示

※1 : プラスエリアモードに切り替えてご利用の場合、お客様の料金プランによっては追加料金がかかる場合がありますのでご注意ください。

※2 : 本機能を使用するには、QRコードによる無線LAN(Wi-Fi[®])接続に対応した端末が必要となります。

※3 : 1か月表示では、通信量カウンターの通知設定をオンにし、データ通信量が設定した値を超えた場合、バーの色が変わります。3日間表示では、前日までの3日間のデータ通信量が設定した値を超えた場合、バーの色が変わります。

■ メッセージ表示について

ディスプレイ表示	説明
端末の電源OFF 端末が過熱しています。	本製品の温度が高くなりすぎたため、電源を切ります。 本製品は周囲温度5℃～35℃でご利用ください。
Check BATTERY	電池残量がなくなっているため、電源が入りません。 充電してください。(▶P.14)

■ 基本的な操作を覚える

表示された項目やアイコンを選択するには、画面を直接タップします。

■ 前の画面に戻る

◀をタップすると前の画面に戻ります。



■ 項目を選択する

項目を選択すると次の画面に進んだり、選択項目が表示されたりします。



● / ○ が表示される場合、タップした項目が選択されます。



■ 設定のオン／オフを切り替える

● / ● が表示される場合、表示されている項目をタップするたびにオン／オフが切り替わります。



■ 文字を入力する

文字や数字を入力するときは、キーボードが表示されます(▶P.22)。



《例:APNなどの名前の入力画面》

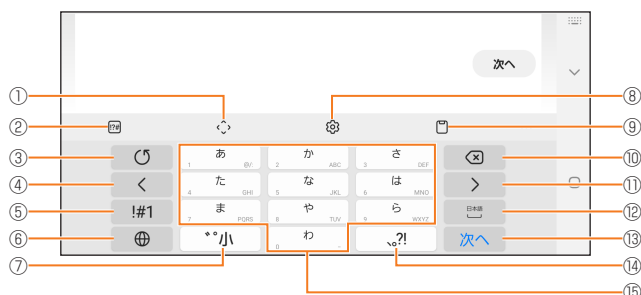


《例:PINコードの入力画面》

文字入力

キーボードを使用して文字入力ができます。

- 入力欄により、入力できる文字が異なります。



《例:APNなどの名前の入力画面》



《例:PINコードの入力画面》

- ① 文字選択操作
- ② 記号入力
- ③ 入力を元に戻す
- ④ カーソルを左へ移動
- ⑤ 数字記号／日本語入力切替
- ⑥ 英語／日本語入力切替
- ⑦ 大文字／小文字切替、濁点／半濁点をつける
- ⑧ 設定
- ⑨ クリップボード
- ⑩ カーソルの左側にある文字や記号などを削除
- ⑪ カーソルを右へ移動
- ⑫ スペースを入力
- ⑬ 文字入力確定
- ⑭ 記号入力
- ⑮ 入力可能文字

次へ／完了など場合により異なります。

無線LAN(Wi-Fi[®])接続／USB接続

無線LAN(Wi-Fi[®])で接続する	24
無線LAN(Wi-Fi [®])機能について	24
5GHz帯の使用について	24
Wi-Fi [®] 接続方法について	24
スマートフォンを接続する	25
iPhone／iPod touch／iPadを接続する.....	25
Windows/パソコンを接続する	27
Macを接続する.....	30
USB接続する	31
Windows/パソコンにUSB接続する	31
MacにUSB接続する	31

無線LAN(Wi-Fi®)で接続する

無線LAN(Wi-Fi®)機能について

本製品はIEEE802.11a/b/g/n/acの無線LAN(Wi-Fi®)規格に準拠しており、本製品と無線LAN(Wi-Fi®)端末(パソコンやスマートフォンなど)を無線LAN(Wi-Fi®)で接続して、データ通信ができます。

また、本製品はWPS(Wi-Fi Protected Setup)機能に対応しており、お使いの無線LAN(Wi-Fi®)端末がWPS機能に対応している場合は、少ない操作で無線LAN(Wi-Fi®)接続ができます。

WPS機能に対応していない無線LAN(Wi-Fi®)端末でも、本製品に設定されたSSIDと暗号化キー(パスワード)を入力するだけで簡単に接続することができます。

本製品のネットワーク名(SSID)と暗号化キー(パスワード)は、「Wi-Fi」(▶P.35)で確認できます。なお、本製品の工場出荷時状態におけるネットワーク名(SSID)は、「Galaxy_5GMWで始まる英数字記号」で表示されます。お客様が変更されない限り、他の表示のネットワークは近隣から送信されてくる無線LAN(Wi-Fi®)ネットワークですので接続しないよう注意してください。

ここでは、本製品とWindows/パソコン、Mac、スマートフォン、iPhone/iPod touch/iPadを初めて無線LAN(Wi-Fi®)接続する場合の操作について説明しています。



- ◎セキュリティを確保するため、お買い上げ時に設定されているネットワーク名(SSID)および暗号化キー(パスワード)を変更してお使いいただくことをおすすめします。変更のしかたは「Wi-Fi」(▶P.35)を参照してください。
- ◎無線LAN(Wi-Fi®)接続のための設定は、本製品と各無線LAN(Wi-Fi®)端末を初めて接続するときに行います。設定済みの無線LAN(Wi-Fi®)端末は、2回目以降、自動的に接続が再開されます(無線LAN(Wi-Fi®)端末側で「自動的に接続する」や「設定を保存する」などが設定されている場合)。
- ◎無線LAN(Wi-Fi®)端末は無線LAN(Wi-Fi®)接続の設定を行うと、周辺に設定済みの接続可能なWi-Fiネットワークがあると、自動的にWi-Fiネットワークに接続されます。周辺に設定済みの接続可能なWi-Fiネットワークが複数ある場合は、最後に設定したWi-Fiネットワークに接続されます。
- ◎本製品は無線LAN(Wi-Fi®)端末を同時に10台まで接続することができます。
- ◎本製品は、電源を入れると自動的にインターネットに接続されます。
- ◎本製品のSSIDステルス機能が有効になっていると、無線LAN(Wi-Fi®)端末で本製品を検出できません。SSIDステルス機能については、「Wi-Fi」(▶P.35)を参照してください。

5GHz帯の使用について

本製品が利用する無線LAN(Wi-Fi®)5GHzの周波数帯は、気象レーダーなどでも利用されているため、本製品を利用する場所によっては気象レーダーなどとの電波干渉が起きる可能性があります。屋外で無線LAN(Wi-Fi®)を利用するときは、5GHzではなく2.4GHzの周波数帯をご利用ください。



- ◎ご利用の無線LAN(Wi-Fi®)端末が無線LAN(Wi-Fi®)5GHz帯に対応しているかご確認ください。本製品では、無線LAN(Wi-Fi®)5GHz帯と2.4GHz帯で同時に接続することはできません。ご利用の無線LAN(Wi-Fi®)端末に5GHz帯に対応していないものがある場合は、本製品の設定を2.4GHz帯にしてご利用ください。
- ◎5GHzに切り替える方法については、「Wi-Fi」(▶P.35)を参照してください。
- ◎以下の場合は、無線LAN(Wi-Fi®)機能が再起動することがあります。
 - ・周波数の2.4GHzと5GHzを切り替えるとき
 - ・Wi-Fi®の設定項目を変更するとき

Wi-Fi®接続方法について

Wi-Fi®接続設定機能を使うと、本製品の画面に表示される手順に従って、無線LAN(Wi-Fi®)端末を接続させることができます。

Wi-Fi®接続設定には、以下の4通りの方法があります。

こんなときは	方法	説明
これまで利用していたWi-FiルーターのSSIDとパスワードを引き継ぐ場合(無線LAN(Wi-Fi®)端末の設定はそのままご利用になれます。)	初期設定内の操作によるWi-Fi®設定引き継ぎ	これまで利用していたWi-Fiルーターがある場合は、そのSSIDとパスワードを引き継ぎ、簡単に接続することができます(▶P.16)。
本製品に合わせて、お使いの無線LAN(Wi-Fi®)端末の設定を行う場合	WPS	WPS対応の無線LAN(Wi-Fi®)端末を、簡単な操作で接続することができます。
	QRコード表示	スマートフォンを、簡単な操作で接続することができます(▶P.25)。
	手動設定	本製品の画面に表示されたSSIDとパスワードを、接続する無線LAN(Wi-Fi®)端末で選択・入力します(▶P.24)。

手動設定で接続する

ここでは、手動設定で接続する場合について説明します。

- ・無線LAN(Wi-Fi®)接続のための設定は、本製品と各無線LAN(Wi-Fi®)端末を初めて接続するときに行います。設定済みの無線LAN(Wi-Fi®)端末は、2回目以降、自動的に接続が再開されます(無線LAN(Wi-Fi®)端末側で「自動的に接続する」や「設定を保存する」などが設定されている場合)。

1 本製品のホーム画面で「Wi-Fi」

- 本製品のSSIDと暗号化キー(パスワード)が表示されます。
- ・Wi-Fi®が無効な場合は「Wi-Fi」をタップして有効にしてください。

2 無線LAN(Wi-Fi®)端末の無線LAN(Wi-Fi®)機能をオンにする

- 以降の無線LAN(Wi-Fi®)端末の詳細な操作や補足事項については、本書の各記載または無線LAN(Wi-Fi®)端末の取扱説明書などを参照してください。

3 無線LAN(Wi-Fi®)端末に表示されたネットワーク一覧などから、本製品のSSIDを選択する

4 暗号化キー(パスワード)を入力する

- 無線LAN(Wi-Fi®)端末の画面などで、本製品との接続が完了したことを確認してください。

5 本製品で「〇」

- ホーム画面に戻ります。

スマートフォンを接続する

手順は一般的なスマートフォン(Android OS搭載端末)で、WPA2-PSK(AES)を使用して接続する場合を例にして説明しています。その他のセキュリティ設定の場合は、一部の操作が異なります。詳しくは、スマートフォンの取扱説明書などを参照してください。

QRコード表示機能を利用して接続する

スマートフォン(Android OS搭載端末)で、本製品に表示した無線LAN(Wi-Fi®)接続用のQRコードをアプリでスキャンして、自動的に本製品と接続することができます。

- ・本機能を使用するには、あらかじめ本製品に接続するスマートフォンにQRコード読み取りアプリをインストールする必要があります。

1 本製品のホーム画面で[Wi-Fi]→[Wi-Fi]

無線LAN(Wi-Fi®)機能がオンになり  が表示されます。

2 本製品の画面の[]

無線LAN(Wi-Fi®)接続用のQRコードが表示されます。

3 スマートフォンのQRコード読み取りアプリで、本製品の画面に表示されているQRコードを読み取る

- ・あらかじめ、スマートフォンの無線LAN(Wi-Fi®)機能をオンにしてください。
- ・QRコード読み取りアプリの指示に従って、読み取った情報を使用して本製品に接続してください。



© 無線LAN(Wi-Fi®)接続用のQRコードを読み取っても自動で本製品と接続できないときは、「Wi-Fi設定から接続する」(▶P.25)を参照して接続してください。

Wi-Fi設定から接続する

1 本製品のサイドキーを約2秒以上長押しして電源を入れる

インターネットに自動的に接続されます。また、Wi-Fi®が有効な場合(▶P.35)は無線LAN(Wi-Fi®)機能がオンになり  が表示されます。

2 スマートフォンのWi-Fi設定をオンにする

アクセスポイントの検索を開始します。

3 検索結果から本製品の「SSID」が表示されている項目を選択

- ・本製品の「SSID」の設定を変更している場合には、設定している名称の項目を選択します。

4 事前共有キー(WPA Key)を「パスワード」に正しく入力し、「接続」を選択

iPhone／iPod touch／iPadを接続する

画面表示や手順は、iPhoneでWPA2-PSK(AES)を使用して接続する場合を例にして説明しています。

QRコード表示機能を利用して接続する

iPhone／iPod touch／iPadで、本製品に表示した無線LAN(Wi-Fi®)接続用のQRコードをアプリでスキャンして、自動的に本製品と接続することができます。

- ・本機能を使用するには、あらかじめ本製品に接続するiPhone／iPod touch／iPadにQRコード読み取りアプリをインストールする必要があります。

1 本製品のホーム画面で[Wi-Fi]→[Wi-Fi]

無線LAN(Wi-Fi®)機能がオンになり  が表示されます。

2 本製品の画面の[]

無線LAN(Wi-Fi®)接続用のQRコードが表示されます。

3 iPhoneのQRコード読み取りアプリで、本製品の画面に表示されているQRコードを読み取る

- ・あらかじめ、iPhone／iPod touch／iPadの無線LAN(Wi-Fi®)機能をオンにしてください。
- ・QRコード読み取りアプリの指示に従って、読み取った情報を使用して本製品に接続してください。



© 無線LAN(Wi-Fi®)接続用のQRコードを読み取っても自動で本製品と接続できないときは、「Wi-Fi設定から接続する」(▶P.25)を参照して接続してください。

Wi-Fi設定から接続する

1 本製品のサイドキーを約2秒以上長押しして電源を入れる

インターネットに自動的に接続されます。また、Wi-Fi®が有効な場合(▶P.35)は無線LAN(Wi-Fi®)機能がオンになり  が表示されます。

2 iPhoneのホーム画面から「設定」を選択

3 設定画面で「Wi-Fi」を選択



4 無線LAN(Wi-Fi®)をオンにする

アクセスポイントの検索を開始します。

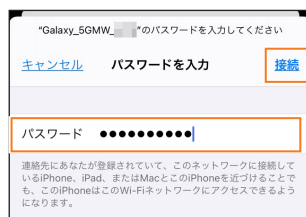


5 検索結果から本製品の「SSID」が表示されている項目を選択

- ・ 本製品の「SSID」の設定を変更している場合には、設定している名称の項目を選択します。



6 事前共有キー(WPA Key)を「パスワード」に正しく入力し、画面右下の「接続」を選択



画面左上のステータスバーにWi-Fi®アイコンが表示され、「SSID」にチェックアイコンが表示されます。



Windowsパソコンを接続する



◎ 本製品のネットワーク名(SSID)と暗号化キー(パスワード)の確認方法は、ホーム画面で「Wi-Fi」をタップして確認できます。

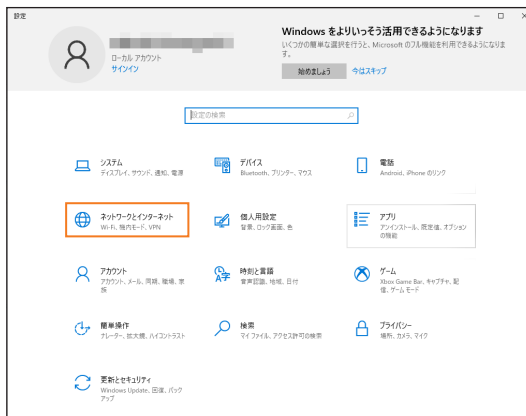
■ Windows 10の場合

画面表示や手順は、Windows 10でWPA2-PSK(AES)を使用して接続する場合を例にして説明しています。

1 本製品のサイドキーを約2秒以上長押しして電源を入れる

インターネットに自動的に接続されます。また、Wi-Fi®が有効な場合(▶P.35)は無線LAN(Wi-Fi®)機能がオンになり、が表示されます。

2 パソコンの「スタート」メニューから「設定」を選択し、「ネットワークとインターネット」を選択する



3 「Wi-Fi」を選択し、「Wi-Fi」を「オフ」から「オン」にして「利用できるネットワークの表示」を選択する

アクセスポイントの検索を開始します。



4 本製品の「SSID」が表示されている項目を選択し、「接続」を選択する

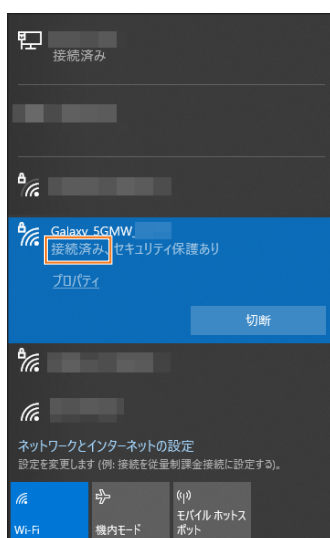


- ・「自動的に接続」にチェックが付いていることを確認してください。
- ・本製品の「SSID」の設定を変更している場合には、設定している名称の項目を選択します。

5 事前共有キー（WPA Key）を「ネットワークセキュリティキーの入力」に正しく入力し、「次へ」を選択する



- ・「接続済み」が表示されていることを確認してください。



■ Windows 8.1の場合

画面表示や手順は、Windows 8.1でWPA2-PSK(AES)を使用して接続する場合を例にして説明しています。

1 本製品のサイドキーを約2秒以上長押しして電源を入れる

インターネットに自動的に接続されます。また、Wi-Fi®が有効な場合(▶P.35)は無線LAN(Wi-Fi®)機能がオンになり、が表示されます。

2 パソコンのデスクトップ画面の右端からスワイプ(マウスの場合は画面右上をポイント)し、「設定」を選択する



3 Wi-Fi®アイコンを選択する

「利用不可」と表示されている場合は、パソコンの無線LAN(Wi-Fi®)機能がオフになっています。Wi-Fi®アイコンを選択→無線LAN(Wi-Fi®)機能をオンにしてください。



4 本製品の「SSID」が表示されている項目を選択し、「接続」を選択する

- ・「自動的に接続する」にチェックが付いていることを確認してください。
- ・本製品の「SSID」の設定を変更している場合には、設定している名称の項目を選択します。



5 事前共有キー(WPA Key)を「セキュリティキー」の入力欄に正しく入力し、「次へ」を選択する



- ・ネットワークのデバイスへの接続を行うかどうか確認のメッセージが表示されるので、必要に応じて項目を選択してください。
- ・「接続済み」が表示されていることを確認してください。



Macを接続する

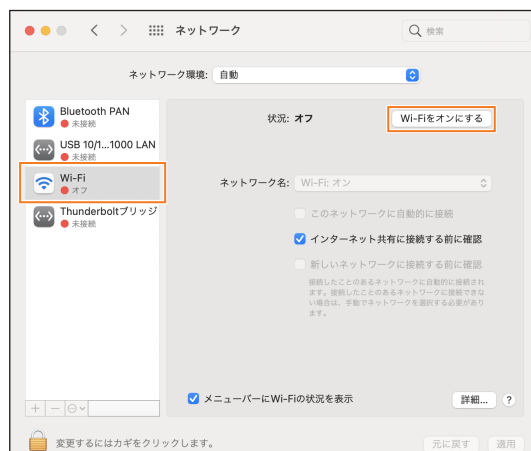
画面表示や手順は、macOS Big Sur 11でWPA2-PSK(AES)を使用して接続する場合を例にして説明しています。

1 本製品のサイドキーを約2秒以上長押しして電源を入れる

インターネットに自動的に接続されます。また、Wi-Fi[®]が有効な場合(▶P.35)は無線LAN(Wi-Fi[®])機能がオンになり^{2.4GHz}が表示されます。

2 アップルメニューから「システム環境設定...」を選択し、「ネットワーク」を選択する

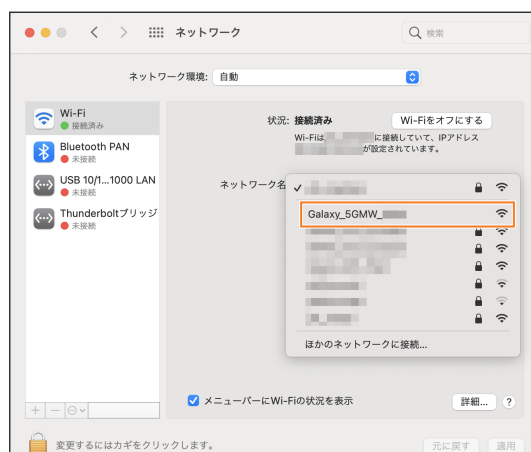
3 「Wi-Fi」を選択し、「Wi-Fiをオンにする」を選択して無線LAN(Wi-Fi[®])機能をオンにする



◎「新しいネットワークに接続する前に確認」にチェックが付いていると、無線LAN(Wi-Fi[®])機能をオンにしたとき、「使ったことのあるネットワークが見つかりません。」というメッセージが表示されることがあります。その場合は、キャンセルを選択して「ネットワーク」の画面に戻ってください。

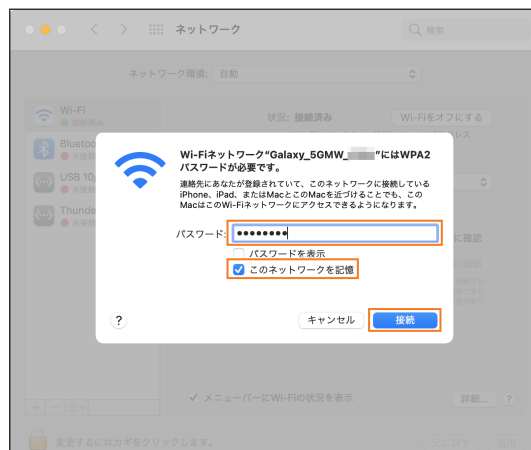
4 「ネットワーク名」のプルダウンリストから本製品の「SSID」が表示されている項目を選択する

・本製品の「SSID」の設定を変更している場合には、設定している名称の項目を選択します。



5 事前共有キー(WPA Key)を「パスワード」に正しく入力し、「このネットワークを記憶」にチェックを付け、「接続」を選択する

・「ネットワーク名」が本製品の「SSID」になっていることを確認してください。



USB接続する

USB接続による安定した高速通信を可能にするためには、USB3.0以上の規格に対応したパソコンとケーブルが必要です。

WindowsパソコンにUSB接続する

本製品をパソコンとUSB接続して使用する場合は、本製品の電源が入っていることを確認してから接続してください。

Windowsパソコンに取り付ける

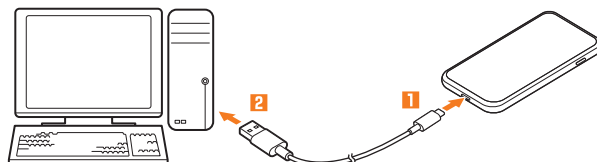
USBケーブル(別売/市販品)で接続する方法を説明します。

1 本製品の外部接続端子にUSBケーブル(別売/市販品)を接続する

- まっすぐに差し込みます。奥までしっかり差し込んでください。
- お使いのUSBケーブル(市販品)によっては、MicroB-TypeC変換アダプタ(別売)でコネクタの形状を変換してから、本製品の外部接続端子に接続してください。

2 USBケーブル(別売/市販品)のもう一方のコネクタをパソコンのUSBポートに接続する

- パソコンがデータ通信端末(本製品)を認識します(ご使用のパソコンによっては、時間がかかる場合があります)。
- コネクタ先端の形状を確認し、まっすぐに差し込みます。



■ USB経由でインターネットに接続する

本製品とパソコンをUSBで接続した後に、本製品のホーム画面で ≡ →「Wi-Fi」→「USBテザリング」→「USBテザリング」の順にタップして、USBテザリングをオンにしてください。(▶P.35)

Windowsパソコンから取り外す

1 データの送受信が終了していることを確認し、本製品を取り外す

MacにUSB接続する

本製品をMacとUSB接続して使用する場合は、本製品の電源が入っていることを確認してから接続してください。

Macに取り付ける

USBケーブル(別売/市販品)で接続する方法を説明します。

1 あらかじめ、以下のホームページからドライバをダウンロードして、本製品に接続するMacにインストールしてください。

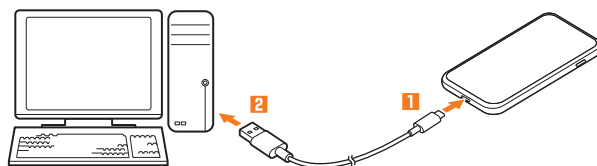
- ドライバダウンロードページ
<https://www.galaxymobile.jp/accessories/galaxy-5g-mobile-wifi/>

2 本製品の外部接続端子にUSBケーブル(別売/市販品)を接続する

- まっすぐに差し込みます。奥までしっかり差し込んでください。
- お使いのUSBケーブル(市販品)によっては、MicroB-TypeC変換アダプタ(別売)でコネクタの形状を変換してから、本製品の外部接続端子に接続してください。

3 USBケーブル(別売/市販品)のもう一方のコネクタをMacのUSBポートに接続する

- Macがデータ通信端末(本製品)を認識します(ご使用のMacによっては、時間がかかる場合があります)。
- コネクタ先端の形状を確認し、まっすぐに差し込みます。



■ USB経由でインターネットに接続する

本製品とMacをUSBで接続した後に、本製品のホーム画面で ≡ →「Wi-Fi」→「USBテザリング」→「USBテザリング」の順にタップして、USBテザリングをオンにしてください。(▶P.35)

Macから取り外す

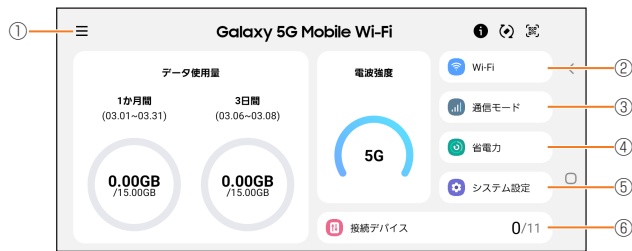
1 データの送受信が終了していることを確認し、本製品を取り外す

本製品のタッチメニューについて.....	34
タッチメニューを操作する	34
設定項目一覧.....	34
Wi-Fi	35
通信設定	36
ファイアウォール.....	38
システム設定.....	41
概要.....	43
設定ツールについて.....	44
設定ツールについて	44
パスワードを変更.....	47
バックアップと復元.....	47

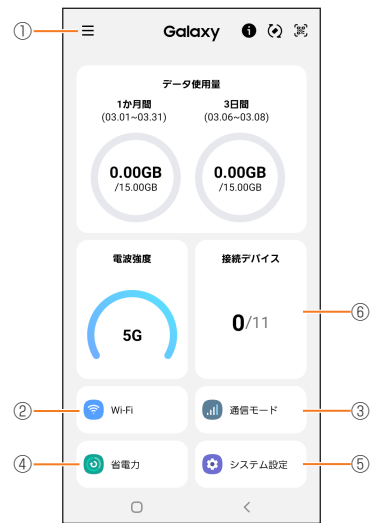
本製品のタッチメニューについて

タッチメニューを操作する

本製品のタッチメニューを操作することで、本製品の各種機能を設定することができます。



ホーム画面(横)



ホーム画面(縦)

- ① **メニューアイコン**
- ② **Wi-Fi**
無線LAN(Wi-Fi®)設定に関するメニューを表示します。
- ③ **通信モード**
通信モードを切り替えます。
- ④ **省電力**
省電力に関するメニューを表示します。
- ⑤ **システム設定**
画面の設定を表示します。
- ⑥ **接続デバイス**
本製品にWi-Fi接続、およびUSBテザリング接続しているデバイスの数を表示します。

設定項目一覧

ホーム画面で **≡** をタップしたときの機能と項目の一覧は次の通りです。

機能	説明	項目	参照先
Wi-Fi	無線LAN(Wi-Fi®)に関する機能を設定します。	Wi-Fi	▶P.35「Wi-Fi」
		WPS	▶P.35「WPS」
通信設定	通信に関する機能を設定します。	USBテザリング	▶P.35「USBテザリング」
		通信モード	▶P.36「通信モード」
		データ使用量	▶P.36「データ使用量」
		APN	▶P.37「APN」
		ローミング	▶P.37「ローミング」
ファイアウォール	ファイアウォールに関する機能を設定します。	ネットワーク	▶P.38「ネットワーク」
		MACアドレスフィルタリング	▶P.38「MACアドレスフィルタリング」
		接続デバイス	▶P.39「接続デバイス」
		IPアドレスフィルタリング	▶P.39「IPアドレスフィルタリング」
		ポートフォワーディング	▶P.40「ポートフォワーディング」
		DMZ設定	▶P.40「DMZ設定」
		ディスプレイ	▶P.41「ディスプレイ」
		省電力	▶P.41「省電力」
システム設定	システムに関する機能を設定します。	日付と時刻	▶P.41「日付と時刻」
		言語	▶P.41「言語」
		画面ロック	▶P.42「画面ロック」
		SIMカードをロック	▶P.42「SIMカードをロック」
		ソフトウェア更新	▶P.42「ソフトウェア更新」
		リセット	▶P.42「リセット」
		Web設定	▶P.43「Web設定」
		情報	▶P.43「概要」
概要	本製品の概要を表示します。	ステータス	
		オープンソースライセンス	
		証明書	



- ◎ 本製品の操作については、「基本的な操作を覚える」(▶P.21)を参照してください。
- 以下の機能については、設定ツールでのみ利用可能です。
- ・通信モードのプラスエリアモードへの切り替え禁止(▶P.46)
 - ・設定ツールのパスワードを変更(▶P.46)
 - ・バックアップと復元(▶P.47)

Wi-Fi

無線LAN(Wi-Fi®)機能の設定を行います。

1 ホーム画面で[三]→[Wi-Fi]

2 設定する項目を選択する

Wi-Fi

無線LAN(Wi-Fi®)機能のオン、オフや、無線LAN(Wi-Fi®)端末が本製品に接続するときに利用する周波数帯の選択などを行います。

1 [Wi-Fi]→各項目を設定する

設定項目	説明	設定範囲	初期値
Wi-Fi	無線LAN(Wi-Fi®)機能のオン、オフを設定します。	オン、オフ	オフ
周波数帯	無線LAN(Wi-Fi®)で使用する電波の周波数帯を設定します。	2.4GHz、5GHz	2.4GHz
SSID	無線LAN(Wi-Fi®)ネットワーク上で使用する名前を設定します。	半角英数字記号で最大32文字	Galaxy_5GMW_XXXX (XXXXはIMEIの下4桁)
パスワード	無線LAN(Wi-Fi®)ネットワークに接続する際のパスワードを設定します。	半角英数字記号で8文字から63文字 (ASCII文字のみ使用可能)	初期設定時にランダムな英数字が設定されます。
セキュリティ	無線LAN(Wi-Fi®)ネットワーク接続時に使用するセキュリティを設定します。	オープン、WPA2-PSK(AES)	WPA2-PSK(AES)
チャンネル	無線LAN(Wi-Fi®)ネットワーク接続時に使用するチャンネルを設定します。	自動、1～13	自動
ネットワーク名を非表示	無線LAN(Wi-Fi®)ネットワーク上で他の端末からSSIDが見えないように設定します。 (SSIDステルス機能)	オン、オフ	オフ
管理フレームの保護	管理フレームの保護機能(PMF)により、無線LAN(Wi-Fi®)の暗号化の強化を行う機能です。	オン、オフ	オフ

■ QRコードで無線LAN(Wi-Fi®)接続する

無線LAN(Wi-Fi®)機能をオンにしているときに、ホーム画面やWi-Fi®設定画面で「QR」をタップすると本製品の無線LAN(Wi-Fi®)接続情報をQRコードで表示し、相手のスマートフォンなどで読み取って接続することができます。(▶P.25)



◎ 5GHz帯の使用については、「5GHz帯の使用について」(▶P.24)をよくお読みください。

◎ ご利用の無線LAN(Wi-Fi®)端末が無線LAN(Wi-Fi®)5GHz帯に対応しているかご確認ください。本製品では、無線LAN(Wi-Fi®)5GHz帯と2.4GHz帯で同時に接続することはできません。ご利用の無線LAN(Wi-Fi®)端末に5GHz帯に対応していないものがある場合は、本製品の設定を2.4GHz帯にしてご利用ください。

WPS

本製品とWPS対応の無線LAN(Wi-Fi®)端末を接続します。

1 [WPS]→[開始]→[続行]

無線LAN(Wi-Fi®)端末からの接続の待機を開始します。

無線LAN(Wi-Fi®)端末からの接続の待機を開始します。

約2分以内に、無線LAN(Wi-Fi®)端末でWPS機能の接続操作を行ってください。

USBテザリング

本製品をパソコンやスマートフォンにUSB接続して、データ通信を行います。

・あらかじめパソコンやスマートフォンとUSB接続してから操作を行ってください。

1 [USBテザリング]→[USBテザリング]

設定項目	説明	設定範囲	初期値
USBテザリング	USB経由でパソコンやスマートフォンからデータ通信を行います。	オン、オフ	オフ



◎ USBテザリングを有効にしている間は、本製品のソフトウェア更新を行うことができません。

通信設定

通信モードの切り替えや、APNなどに関する設定をします。

1 ホーム画面で[三]→[通信設定]

2 設定する項目を選択する

通信モード

インターネット接続中に受信レベルが不安定になったり圏外になったりしたときなど、通信モードを切り替えると安定した受信レベルでの通信ができる場合があります。

1 [通信モード]→各項目を設定する

設定項目	説明	設定範囲	初期値
通信モード ^{※1}	ネットワークへの通信方法を設定します。	スタンダード(ST)、プラスエリア(+A) ^{※2}	スタンダード(ST)

※1：「スタンダード(ST)」は5G、4G LTEとWiMAX2+のネットワークに接続します。「プラスエリア(+A)」はスタンダード(ST)と同じネットワークに接続し、より広いエリアで通信が可能になります。

※2：「プラスエリア(+A)」を選択した場合は、「通信モードをスタンダード(ST)からプラスエリア(+A)に変更しますか?」画面が表示されます。内容を確認して「OK」をタップしてください。

「プラスエリア(+A)」に切り替えてご利用の場合、お客様の料金プランによっては追加料金がかかる場合がありますのでご注意ください。

2 設定する項目をタップする



◎ 設定ツールでは本項目で「プラスエリアモードに切り替えない」(プラスエリアモード規制)が設定できます。プラスエリアモード規制が設定されているときは、「プラスエリア(+A)」に切り替えることができません。

データ使用量

データ通信量の表示に関する設定を行います。通信モードごとにデータ通信量の確認ができ、設定したデータ通信量を超えた場合には、本体に通知することができます。



◎ 通信量カウンターは端末本体でカウントしているため、実際のデータ通信量とは異なる場合があります。また、端末リセットやau ICカードの入れ替えをすると通信量カウンターはクリアされます。

1 [データの使用]→各項目を設定する

設定項目	説明	設定範囲	初期値
データ使用量(1か月)	1か月間のデータ使用量について、表示や設定値を超えた時の動作を設定します。	—	—
データ使用量カウンター	データ使用量を計測する通信モードを設定します。	スタンダード(ST)、プラスエリア(+A)、スタンダード(ST)、プラスエリア(+A)	スタンダード(ST)
最大データ使用量	通信量カウンターの最大表示値を設定します。	1GB-150GB	15GB
測定開始日	データ使用量の測定開始日を設定します。	毎月1日-31日	毎月1日
データ使用警告を設定	設定したデータ使用量に達すると、警告通知を表示します。	オン、オフ	オフ
データ使用警告	警告通知を出すデータ使用量を設定します。	0GB-最大データ使用量で設定した値	14GB
データ使用制限を設定	設定したデータ使用量に達すると、データ通信の使用を制限します。	オン、オフ	オフ
データ使用制限	使用を制限するデータ使用量を設定します。	0GB-最大データ使用量で設定した値	14GB
データ使用量(3日間)	3日間のデータ使用量について、表示や設定値を超えた時の動作を設定します。	—	—
データ使用量カウンター	データ使用量を計測する通信モードを設定します。	スタンダード(ST)、プラスエリア(+A)、スタンダード(ST)、プラスエリア(+A)	スタンダード(ST)
最大データ使用量	通信量カウンターの最大表示値を設定します。	1GB-50GB	15GB
データ使用警告を設定	設定したデータ使用量に達すると、お知らせします。	オン、オフ	オフ
データ使用警告	到達したことをお知らせするデータ使用量を設定します。	0GB-最大データ使用量で設定した値	14GB
データ使用量をリセット	データ使用履歴をリセットします。	—	—



◎ 本製品に別のau ICカードを取り付けたときは、カウントされたデータ通信量は自動的にクリアされます。

データ通信量が設定値を超えた場合

通知設定をオンにしてデータ通信量が設定値を超えた場合、本製品の画面にデータ通信量が設定値を超えた旨のメッセージが表示されます。

APN

インターネットに接続するためのアクセスポイント名 (APN) を選択、追加、削除できます。

■ APNを確認する

1 [APN]

2 確認するAPNを選択

■ APNを追加する

1 [APN]

2 [:] → [追加]

3 必要な情報を入力 → [保存] → [保存]

■ APNを編集する

1 [APN]

2 編集するAPNを選択 → [✎]

3 各項目を編集 → [保存] → [<] → [保存]

■ APNを削除する

1 [APN]

2 [:] → [削除]

3 削除するAPNを選択 → [🗑]

「全て」を選択すると「Internet」以外の全てのAPNが選択されます。
「Internet」は削除できません。

4 [<] → [保存]



◎ 設定ツールでプロファイルを新規作成して追加したり、編集、削除ができます。

ローミング

本製品は渡航先により、LTEネットワークがご利用になれます。

・ 国際ローミングについては、「海外利用」(▶P.49)を参照してください。

1 [ローミング] → 各項目を設定する

設定項目	説明	設定範囲	初期値
国際ローミングを許可	国際ローミング機能のオン/オフを設定します。	オン、オフ	オフ
国際ローミングサービスプロバイダ	国際ローミング先の通信事業者を表示します。	—	—

ファイアウォール

ネットワークへ接続するときのセキュリティの設定を行います。

1 ホーム画面で[三]→[ファイアウォール]

2 設定する項目を選択する

ネットワーク

ネットワークの設定を行います。

1 [ネットワーク]→各項目を設定する

設定項目	説明	設定範囲	初期値
IPv4	IPv4形式で本製品のプライベートIPアドレス、サブネットマスクを設定します。	IPアドレス: 0.0.0.0-255.255.255.255 サブネットマスク: 0.0.0.0-255.255.255.255	IPアドレス: (なし) サブネットマスク: (なし)
DNS	IPv4形式でプライマリDNS、セカンダリDNSを設定します。	オン、オフ IPv4プライマリDNS: 0.0.0.0-255.255.255.255 IPv4セカンダリDNS: 0.0.0.0-255.255.255.255	オフ IPv4プライマリDNS: (なし) IPv4セカンダリDNS: (なし)
DHCPサーバー	DHCPサーバーを設定します。	開始アドレス: 0.0.0.0-255.255.255.255 終了アドレス: 0.0.0.0-255.255.255.255 リース時間: 2分-14400分	開始アドレス: (なし) 終了アドレス: (なし) リース時間: 720分
ブリッジモード	ルータとしての機能を無効にして使用することができます。	オン、オフ	オフ

memo

- ◎ ブリッジモードをオンに設定すると、画面上部に **Bridge** が表示されます。
- ◎ ブリッジモードをオンに設定中は、次の制限があります。
 - ・本製品に接続できる無線LAN(Wi-Fi®)端末やパソコンなどは1台のみになります。
 - ・設定ツールを起動できません。
 - ・オンラインアップデートを利用できません。
- ◎ 無線LAN(Wi-Fi®)端末やパソコンなどを接続中にブリッジモードをオンにすると、無線LAN(Wi-Fi®)接続またはUSB接続がいったん切断され、ブリッジモードが有効になると再度接続されます。

MACアドレスフィルタリング

無線LAN(Wi-Fi®)端末のMACアドレスを登録して無線LAN(Wi-Fi®)接続の許可／拒否を設定し、セキュリティ機能を強化できます。10個まで設定できます。

1 [MACアドレスフィルタリング]

2 [OFF]

MACアドレスフィルタリングが有効になります。
MACアドレスフィルタリングを無効にする場合は「ON」をタップします。

■ MACアドレスフィルタリングの動作を設定する

1 [MACアドレスフィルタリング]

2 [フィルターの種類]→[許可]または[拒否]

■ MACアドレスフィルタリングのルールを追加する

1 [MACアドレスフィルタリング]

2 [⋮]→[追加]

3 各項目を設定→[保存]

設定項目	説明	設定範囲
接続デバイス	—	新しいデバイスを追加
デバイス名称	ルールに追加するデバイスの名称を設定します。	半角英数字、記号([_] [] [.] [:]) 最大32文字
MACアドレス	接続を許可、または拒否する無線LAN(Wi-Fi®)端末のMACアドレスを設定できます。	00-FFの6組の番号

■ MACアドレスフィルタリングのルールを編集する

1 [MACアドレスフィルタリング]

2 編集するルールをタップする

3 ルールを編集→[保存]

デバイス名称だけ編集できます。

■ MACアドレスフィルタリングのルールを削除する

1 [MACアドレスフィルタリング]

2 [⋮]→[削除]

3 削除するルールを選択→[🗑]

「全て」を選択すると全てのルールが選択されます。

接続デバイス

本製品と無線LAN(Wi-Fi®)で接続されている無線LAN(Wi-Fi®)端末、およびUSB接続されているUSBデザリング端末を確認できます。

1 接続デバイス

接続デバイスが表示されます。接続デバイス名をタップすると詳細情報が確認できます。



◎ ホーム画面で[接続デバイス]をタップしても確認できます。

IPアドレスフィルタリング

ファイアウォールの基本的な機能です。

設定したルール に従い、インターネット通信時にLAN側の送信元とインターネットの送信先の各アドレスから、ファイアウォール通過を許可するかどうかを判断します。最大10件まで登録できます。

IPアドレスフィルタリングのルールを追加する

1 [IPアドレスフィルタリング]

2 [:]→[追加]

3 各項目を設定→[保存]

設定項目	説明	設定範囲	初期値
名前	ルールの名称を設定します。	半角英数字、記号([_]「」[.]「:」) 32文字まで入力できます。	(なし)
アドレスファミリー	IPv4、IPv6のどちらにルールを適用するか設定します。	IPv4、IPv6	IPv4
プロトコル	どのプロトコルでルールを適用するか設定します。	全てのプロトコル、TCP+UDP、TCP、UDP、ICMP	全てのプロトコル
方向	どの方向の通信パケットにルールを適用するか設定します。	WAN→LAN、LAN→WAN	WAN→LAN
送信元アドレス	送信元のIPアドレスを設定します。	0～255の4組の番号	(なし)
送信元ポート	ルールを適用する送信元ポートを設定します。	1～65535	(なし)
宛先アドレス	宛先のIPアドレスを設定します。	IPv4: 0～255の4組の番号 IPv6: 0000～FFFFの8組の番号	(なし)
宛先ポート	ルールを適用する宛先ポートを設定します。	1～65535	(なし)
アクション	通信パケットに対してどのようなアクションをするか設定します。	拒否、中止	拒否

IPアドレスフィルタリングを無効にする

1 [IPアドレスフィルタリング]

2 無効にするルールの「」をタップ

タップされたルールが無効になります。
再び有効にするには「」をタップします。

IPアドレスフィルタリングのルールを削除する

1 [IPアドレスフィルタリング]

2 [:]→[削除]

3 削除するルールを選択→[]

「全て」を選択すると全てのルールが選択されます。

■ ポートフォワーディング

インターネットからLAN内の特定の端末にアクセスできるようにします。サーバやFTPを公開する場合や、一部のオンラインゲームやメッセージソフトなどを使用する場合に設定します。

■ ポートフォワーディングのルールを追加する

1 [ポートフォワーディング]

2 [:]→[追加]

3 各項目を設定→[保存]

設定項目	説明	設定範囲	初期値
名前	ルールの名称を設定します。	半角英数字、記号(「_」「_」「.」「:」) 32文字まで入力できます。	(なし)
プロトコル	どのプロトコルでルールを適用するか設定します。	TCP+UDP、TCP、UDP	TCP+UDP
外部ポート	ルールを適用する外部(送信元)ポートを設定します。	1~65535	(なし)
インターネットIPアドレス	サーバとして公開するLAN側端末のIPアドレスを設定します。	0~255の4組の番号	(なし)
内部ポート	サーバとして公開する内部(送信先)の特定の端末に、パケットを転送する場合の送信先ポート番号を設定します。 ポート番号を変換する必要がない場合は、「外部ポート」番号と同じ値を設定します。	1~65535	(なし)

■ ポートフォワーディングを無効にする

1 [ポートフォワーディング]

2 無効にするルールの「」をタップ

タップされたルールが無効になります。
再び有効にするには「」をタップします。

■ ポートフォワーディングのルールを削除する

1 [ポートフォワーディング]

2 [:]→[削除]

3 削除するルールを選択→

「全て」を選択すると全てのルールが選択されます。

■ DMZ設定

LAN内の特定の端末を、他の端末から隔離されたDMZホストとして設定することができます。Webサーバを公開したり、オンラインゲームなどを利用するときに、ポート番号などの設定をしなくても利用できるようになります。

1 [DMZ設定]

2 各項目を設定

設定項目	説明	設定範囲	初期値
DMZモード	DMZモードのオン、オフを設定します。	オン、オフ	オフ
接続デバイス	現在接続されているデバイスから、DMZホストとして設定する対象を選択します。	現在接続されているデバイス	—
IPアドレス	DMZモードがオンで接続デバイスがあるときにDMZホストのIPアドレスが表示されます。	—	—

システム設定

画面ロック設定やホーム画面設定など、システムに関する機能を設定します。

1 ホーム画面で[三]→[システム設定]

2 設定する項目を選択する

ディスプレイ

本製品のディスプレイ表示を設定します。

1 [ディスプレイ]

2 各項目を設定

設定項目	説明	設定範囲	初期値
明るさ	画面の明るさを設定します。	スライダで調整	※1
画面のタイムアウト	画面無操作で画面消灯するタイムアウト時間を設定します。	15秒、30秒、1分、2分、5分、10分、30分	10分
充電器に接続中は画面を常にON	充電器に接続中の画面点灯を設定します。	オフ、オン	オフ
ライト/ダーク	暗いところで見やすくするためのダークモードを設定します。	ライト、ダーク	ライト
ダークモード設定	—	—	—
予定時刻にON	予定時刻にダークモードをオンにします。 ・予定時刻になると、画面が一度オフになり、再度オンになってからダークモードになります。	設定: オン、オフ 開始時刻、終了時刻: 午前0:00～午後11:59	設定: オフ 開始時刻: 午後7:00 終了時刻: 翌日の午前7:00

※1: お買い上げ時のスライダ表示

省電力

省電力に関する設定を行うことができます。

次の3種類から選択して、本製品の通信速度などのパフォーマンスと消費電力のバランスを設定することができます。

- ・ハイパフォーマンスモード
パフォーマンスを最大限に重視した設定です。
- ・最適化モード
バッテリー残量が十分にある場合は高速に通信可能ですが、バッテリー残量が少なくなった場合には、最高通信速度が遅くなります。
- ・エコモード
消費電力を抑え、電池持ちを重視した設定です。

※最適化モードでは、バッテリー残量に応じて通信方式と速度を自動的に変更します。エコモードでは、使用時間を最大限確保するため、消費電力を抑えるように通信方式と速度を変更します。

※パフォーマンスのモードを変更すると一時的に通信が切断され、しばらくしてから再接続されます。

1 [省電力]→各項目を設定する

設定項目	説明	設定範囲	初期値
パフォーマンス	パフォーマンスのモードを選択します。	ハイパフォーマンスモード、最適化モード、エコモード	最適化モード
充電中にハイパフォーマンスモード	充電器に接続しているときは、常にハイパフォーマンスモードを使用します。	オン、オフ	オフ
Wi-Fiを自動的にOFF	しばらく使用しない場合に、無線LAN(Wi-Fi®)機能をオフにします。 サイドキーを押すと、無線LAN(Wi-Fi®)をもう一度接続します。	オン、オフ 5分、10分、15分、30分	オン 10分
バッテリーを保護	バッテリーの寿命を長くするために最大充電量を85%に設定します。 オンにしている場合、85%充電されると100%と表示されるようになります。	オン、オフ	オン

日付と時刻

時計の使用時間帯を選択したり、24時間表示にしたりするかどうかを設定します。

1 [日付と時刻]→各項目を設定する

設定項目	説明	設定範囲	初期値
自動タイムゾーン	自動タイムゾーンを設定します。 自動タイムゾーンがOFFの時は手動でタイムゾーンを選択します。	自動タイムゾーン: ON、OFF タイムゾーンを選択: 世界各国を設定可能	自動タイムゾーン: ON タイムゾーンを選択: GMT+9:00 日本標準時
24時間形式を使用	時計を24時間表示にするかどうかを設定します。	オン、オフ	オン



◎ 国際ローミング時は、ネットワークに接続するとローミング先の時刻が表示されます。正確な時刻が表示されない場合がありますのでご注意ください。

言語

表示言語に関する設定を行うことができます。

1 [言語]→[言語を選択]→選択する言語をタップ→[保存]

設定項目	説明	設定範囲	初期値
言語	画面に表示される言語を選択します。	日本語(日本)、English、한국어 (대한민국)、中文	日本語

画面ロック

本製品のサイドキーを押したり、一定時間無操作が続いたときの画面ロックの種類を設定します。
4つから9つの点を結んだ任意のパターンを入力する「パターン」、4桁から16桁の数字を入力する「PIN」の2種類が設定できます。

画面ロックをパターンに設定する

- 1 **【画面ロック】**
必要に応じて認証操作を行います。
- 2 **【画面ロックの種類】→【パターン】**
- 3 **画面ロックのパターンを入力→【続行】**
- 4 **もう一度画面ロックのパターンを入力→【完了】**

画面ロックをPINに設定する

- 1 **【画面ロック】**
必要に応じて認証操作を行います。
- 2 **【画面ロックの種類】→【PIN】**
「OKのタップなしでPINを認証」にチェックを入れると、ロック画面でPINを入力したときに最後に【OK】をタップしないで認証を完了します。
- 3 **画面ロック用のPINを入力→【続行】**
- 4 **もう一度画面ロック用のPINを入力→【完了】**

画面ロックをなしに設定する

- 1 **【画面ロック】**
- 2 **【画面ロックの種類】**
認証操作を行います。
- 3 **【なし】**

SIMカードをロック

au ICカードにPIN(暗証番号)を設定し、本製品をパソコンなどに接続したときにPINコードを入力することで、不正使用から保護できます。
・PINコードについては「PINコードについて」(▶P.10)を参照してください。

SIMカードをロックする

- 1 **【SIMカードをロック】→PINコードを入力→【OK】**
SIMカードのロックがオンに設定されます。
・お買い上げ時のPINコードは「1234」に設定されています。なお、初期値は必ずお客様の独自の番号に変更のうえお使いください。

SIMカードのロックを解除する

- 1 **【SIMカードをロック】→PINコードを入力→【OK】**
SIMカードのロックがオフに設定されます。

PINコードを変更する

あらかじめ「SIMカードをロック」をオンにしてください。

- 1 **【SIMカードをロック】→現在のPINコードを入力→【OK】**
- 2 **新しいPINコードを入力→【OK】**
- 3 **もう一度新しいPINコードを入力→【OK】**
新しいPINコードに変更されます。

ソフトウェア更新

最新のソフトウェアの有無を確認します。
また、最新のソフトウェアの更新情報を受信すると、データをダウンロードし、更新(アップデート)できます。

- 1 **【ソフトウェア更新】**
最新のソフトウェアがあるかどうかを確認します。最新のソフトウェアがない場合は、☐ をタップして操作終了です。
最新のソフトウェアがある場合は、ソフトウェア情報が表示されます。
- 2 **画面の指示に従って、更新操作を行う**
ダウンロードが開始されます。
ダウンロードが完了すると、自動的にインストールを行います。



- ◎ アップデートを実行する場合、インターネットに接続されていることを確認してください。
- ◎ アップデートを実行する場合は、本製品の電池残量が十分あることを確認してから行ってください。電池残量が少ないと、アップデートができません。十分に充電してから行ってください。
- ◎ 最新のソフトウェアの確認に失敗した場合は、電波状況の良い場所で再度実行してください。
- ◎ その他オンラインアップデートの注意点については、「ソフトウェアを更新する」(▶P.54)を参照してください。

リセット

本製品をお買い上げ時の状態に戻します。
「SIMカードをロック」以外の全ての設定とデータが削除されます。

- 1 **【リセット】**
- 2 **【リセット】→【リセット】**

Web設定

パソコンなどで設定を行う設定ツールを起動するためのQRコードを表示します。
あらかじめ、設定ツールを起動するデバイスと無線LAN(Wi-Fi[®])接続、もしくはUSB接続を行っておきます。(▶P.23)
また、あらかじめQRコードが読み取れるカメラとアプリをご用意ください。

- 1【Web設定】
- 設定ツール起動用のQRコードが表示されます。
- 2設定ツールを起動するデバイスで本製品の画面に表示されたQRコードを読み取る
- 3読み取ったアドレスにアクセスする
- 読み取ったデバイスで設定ツールが起動します。

memo

◎ 設定ツールを起動するデバイスでQRコードが読み込めない場合には、設定ツールを起動するデバイスのWebブラウザのアドレス入力欄で「https://galaxy.mobilewifi」と入力しても設定ツールを起動できます。

概要

SSIDやパスワード、電話番号、銘板情報など、本製品の各種情報を確認します。

- 1ホーム画面で[三]→[概要]
- 2各項目を選択する
- | 設定項目 | 説明 |
|--------------|------------------------------|
| 情報 | 接続ステータス、モデル名、シリアル番号などを表示します。 |
| ステータス | 本製品のIMEIと電話番号を表示します。 |
| オープンソースライセンス | オープンソースライセンスを表示します。 |
| 証明書 | 本製品の各種認証証明書を表示します。 |

memo

◎ 「ステータス」では電話番号が表示されますが、本製品で音声電話の発着信などは行えません。

設定ツールについて

設定ツールについて

本製品に無線LAN(Wi-Fi®)またはUSBケーブル(別売/市販品)で接続したパソコンなどのWebブラウザから、設定ツールを使用して本製品の各種機能を設定することができます。手順は無線LAN(Wi-Fi®)でパソコンと接続した場合を例にして説明しています。



- 無線LAN(Wi-Fi®)で設定ツールに接続して「Wi-Fi」(▶P.35)や「ネットワーク」(▶P.38)の設定内容を変更すると、無線LAN(Wi-Fi®)の接続が切れることがあります。再接続するには無線LAN(Wi-Fi®)端末の設定変更が必要になりますのでご注意ください。
- 設定ツールを同時に複数の端末でログインして表示/設定することはできません。ログイン中に他の端末がログインした場合は、先にログインしていた端末は自動的にログアウトされます。
- 設定ツールは、以下のWebブラウザに対応しています。
 - ・パソコンのWebブラウザ
 - Internet Explorer 11以降
 - Microsoft Edge 44以降
 - Firefox 86以降
 - Google Chrome 88以降
 - Safari 13以降
 - ・スマートフォンのWebブラウザ
 - Safari 14以降
 - Google Chrome 89以降
 - Samsung Internet 12以降
 - Firefox 86以降

設定ツールを起動する

- 1 本製品のサイドキーを約2秒以上長押しして電源を入れる**
- 2 無線LAN(Wi-Fi®)端末を起動し、本製品と無線LAN(Wi-Fi®)で接続する**
USB接続しても、設定ツールを起動できます。(▶P.31)
USB接続して設定ツールを起動するときは、USBデザリングをオンにしてください。(▶P.35)
- 3 Webブラウザを起動し、アドレス入力欄に「https://galaxy.mobilewifi」と入力する**
ログイン画面が表示されます。

設定ツールのトップページ



- ① 電波強度**
- ② データの使用**
直近1か月、3日間のデータ通信の使用状況を表示します。
- ③ 通信モード**
- ④ その他の設定**
- ⑤ ログイン**
パスワードを入力して設定ツールにログインします(▶P.45)。

設定ツールにログインする

1 パスワードを入力して、「ログイン」を選択

- ログインするときは、本製品がロック画面の表示中、または画面消灯中に操作してください。
- お買い上げ時の設定ツールのログインパスワードは、本製品のホーム画面で「**1**」をタップして表示されるIMEIの下6桁が設定されています。
- パスワードに使用可能な文字は半角英数字と記号（「!」「#」「\$」「%」「&」「'」「(「)」「*」「+」「,」「-」「./」「:」「<」「=」「>」「?」「@」「[「\」「]」「^」「_」「{「|」「}」「~」）です。
- 「ログイン」を選択すると、パスワード変更の確認画面が表示されます。

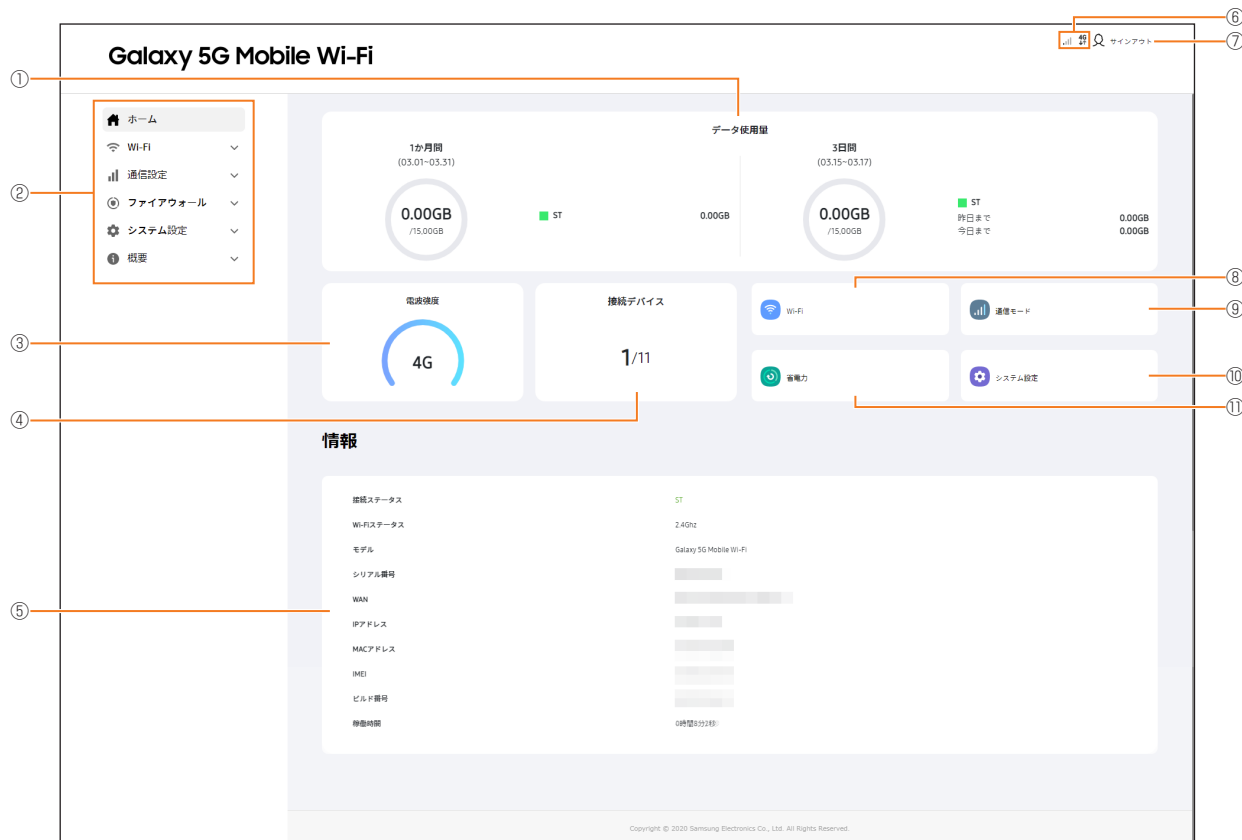
2 新しいパスワードを設定するかキャンセルする

- 画面の指示に従ってパスワードを変更すると、ログイン画面に戻りますので、新しいパスワードでログインします。
- キャンセルしてログインすると、設定ツールの各種設定・接続情報画面が表示されます。



© お使いのWebブラウザによっては、パスワード入力欄で「」を選択すると入力したパスワードを確認できます。

設定ツールの各種設定・接続情報画面



① データ使用量

② 設定メニュー

各項目の設定を行います。

③ 電波強度

④ 接続デバイス

本製品にWi-Fi接続、USBテザリング接続されているデバイスの台数を表示します。

⑤ システム情報

本製品の接続ステータスやモデル名などの情報を表示します。

⑥ 電波状況、通信方式と通信状況

⑦ サインアウト

設定ツールからサインアウトします。

⑧ Wi-Fi

⑨ 通信モード

⑩ システム設定

⑪ 省電力

設定ツールでの設定項目は、本製品本体での設定と一部を除き共通しています。
設定ツールでの操作はそれぞれ以下本製品での設定をご参照ください。

設定項目	参照先
Wi-Fi	P.35
Wi-Fi	P.35
WPS	P.35
通信設定	P.36
通信モード ^{※1}	P.36
データ使用量	P.36
APN	P.37
ローミング	P.37
ファイアウォール	P.38
ネットワーク	P.38
MACアドレスフィルタリング	P.38
接続デバイス	P.39
IPアドレスフィルタリング	P.39
ポートフォワーディング	P.40
DMZ設定	P.40
システム設定	P.41
ディスプレイ	P.41
省電力	P.41
日付と時刻	P.41
言語	P.41
パスワードを変更 ^{※2}	P.47
SIMカードをロック	P.42
リセット	P.42
バックアップと復元 ^{※2}	P.47
概要	P.43
情報	
ステータス	
オープンソースライセンス	
証明書	

※1：本項目中の「プラスエリアモードに切り替えない」は設定ツール独自の機能です。
※2：設定ツール独自の機能です。

 memo

- ◎ 設定ツールでは、以下の機能は利用できません。本製品本体で操作ください。
- 本製品へのWi-Fi接続用のQRコード表示 (▶P.35)
 - USBテザリング (▶P.35)
 - 画面ロック (▶P.42)
 - 設定ツール起動用のQRコードの表示 (▶P.43)
 - ソフトウェア更新 (▶P.42)
- ◎ 設定ツールでは、項目の追加、削除は本端末本体とは異なり、追加を「」、削除を「」「」を選択して行うことがあります。適宜操作を読み替えてください。

パスワードを変更

パスワードの初期値は本製品のIMEIの下6桁です。(▶P.43)

1 「システム設定」→「パスワードを変更」の順に選択する

2 新しいパスワードを入力して「保存」を選択する

8文字から63文字の間で半角英数字、記号を組み合わせを入力してください。
いったん設定ツールからサインアウトしますので、改めてログインしてご利用ください。

バックアップと復元

1 「バックアップと復元」を選択する

設定をバックアップする

1 「バックアップファイルを作成」を選択する

バックアップファイルが作成され、「backup.zip」の名前で設定ツールをご利用の機器にダウンロードされます。

設定を復元する

バックアップファイル本体は「backup.zip」内部に「backup.txt」として圧縮されています。

設定復元にご利用の際は、あらかじめファイルを解凍しておいてください。解凍には設定ツールログイン用のパスワードが必要です。

1 「ファイルを選択」を選択する

2 バックアップファイルを選択して開く

3 「復元」を選択する

海外利用	50
au世界サービスについて	50
海外利用に関する設定を行う	50
お問い合わせ方法	51
海外でのご利用上のご注意	51

海外利用

au世界サービスについて

au世界サービスとは、日本国内でご使用の本製品をそのまま海外でご利用いただけるサービスです。本製品は渡航先により、LTEネットワークがご利用になれます。

- ・特別な申し込み手続きや月額の定額料は不要で、ご利用料金は日本国内分との合算請求ですので、お支払いも簡単です。
※新規ご加入の場合、翌日から海外でのご利用が可能です。
ただし、オンラインショップでご加入の場合、日本国内での最初のご利用日の翌々日よりご利用が可能です。
- ・ご利用可能国、料金、その他サービス内容など詳細につきましては、auホームページまたはお客さまセンターにてご確認ください。

対象エリア・料金を知る

<https://www.au.com/mobile/service/global/au-world-service/area-charge/>

海外でのデータ通信ご利用方法と適用データ通信料金について

<https://www.au.com/mobile/service/global/au-world-service/check/>

海外でご利用のお客さま ※渡航前に必ずご確認ください

https://www.au.com/information/notice_mobile/global/



- ◎日本国内の各種割引サービス・データ通信料定額／割引サービスの対象となりません。
- ◎各国際サービスのご利用料金には消費税相当額は加算されません。

海外利用に関する設定を行う

本製品は、自動的に利用できるネットワークを検出して切り替えるように設定されています。

- ・データ通信を行う場合はローミングをオンにします。

本製品のタッチメニューで行う場合

1 ホーム画面で[三]→[通信設定]→[ローミング]

2 各項目を設定する

設定項目	説明	設定範囲	初期値
国際ローミングを許可	国際ローミング機能のオン／オフを設定します。	オン、オフ	オフ
国際ローミングサービスプロバイダ	国際ローミング先の通信事業者を表示します。	－	－



- ◎ サービス内容、料金、ご利用方法などの詳細はauホームページにてご確認ください。
■ 海外ダブル定額
<https://www.au.com/mobile/charge/data-option/kaigai-double-teigaku-lte/>

設定ツールで行う場合

設定ツール(▶P.44)でも本製品のタッチメニューと同様の操作で設定できます。

お問い合わせ方法

海外でのご利用上の注意

■ 一般電話からのお問い合わせ方法

詳しい情報はauホームページの「海外からのお問い合わせ番号」をご参照ください。

<https://www.au.com/mobile/service/global/inquiry/>



◎ 渡航先でご利用いただけない場合、本製品の電源をオフ/オン(再起動)することでご利用可能となる場合があります。

海外でのご利用上のご注意

■ 本製品を盗難・紛失したら

- ・ 海外で本製品もしくはau ICカードを盗難・紛失された場合は、お客さまセンターまで速やかにご連絡いただき、回線停止の手続きをおとりください。盗難・紛失された後に発生した通話料・データ通信料もお客様の負担になりますのでご注意ください。
- ・ 本製品に挿入されているau ICカードを盗難・紛失された場合、第三者によって他の携帯電話(海外用GSM携帯電話を含む)に挿入され、不正利用される可能性もありますので、SIMカードロックを設定されることをおすすめします。SIMカードロックの設定については「SIMカードをロック」(▶P.42)を参照してください。

付録.....	54
ソフトウェアを更新する	54
故障とお考えになる前に	54
アフターサービス.....	55
周辺機器	55
設定ツール メニュー項目／設定項目一覧.....	56
主な仕様	58
データ通信端末の比吸収率(SAR)について	58
輸出管理規制.....	59
用語集	59
知的財産権について	60
商標について.....	60
索引.....	61

ソフトウェアを更新する

- データ通信を利用して本製品からインターネットに接続するとき、ご利用の回線のご契約内容に応じたデータ通信料が発生します。
 - ソフトウェアの更新が必要な場合は、auホームページなどでお客様にご案内させていただきます。詳細内容につきましては、auショップ／au Styleもしくはお客さまセンター（au電話から157／通話料無料）までお問い合わせください。また、Galaxy 5G Mobile Wi-Fiをより良い状態でご利用いただくため、ソフトウェアの更新が必要なGalaxy 5G Mobile Wi-Fiをご利用のお客様に、auからのお知らせをお送りさせていただくことがあります。
 - 更新前に設定内容のバックアップをされることをおすすめします。
 - ソフトウェア更新に失敗したときや中止されたときは、ソフトウェア更新を実行し直してください。
 - ソフトウェア更新に失敗すると、本製品が使用できなくなる場合があります。本製品が使用できなくなった場合は、auショップ／au Styleもしくはトヨタ au取扱店（一部ショップを除く）にお持ちください。
 - 海外利用中は、ソフトウェア更新の機能を利用できない場合があります。
 - ソフトウェアの更新中は操作できません。
- ソフトウェア更新の方法については、「ソフトウェア更新」(▶P.42)を参照してください。

故障とお考えになる前に

こんなときは	ご確認ください	参照
電源が入らない	内蔵電池は充電されていますか？	P.14
	⏻（サイドキー）を2秒以上長押ししていますか？	P.15
	温度が高すぎたり低すぎたりしませんか。 ・周辺温度が5℃～35℃の範囲内でご使用ください。	—
充電ができない	指定のACアダプタ（別売）の電源プラグがコンセントに確実に差し込まれていますか？	P.14
電池を利用できる時間が短い	⊙（圏外）が表示される場所での使用が多くありませんか？	P.20
	内蔵電池が寿命となっていませんか？	P.9
タッチパネルで意図したとおりに操作できない	爪の先で操作したり、異物を載せたまま操作したりしていませんか？	P.20
キー／タッチパネルの操作ができない	画面ロックが設定されていませんか？	P.42
	電源は入っていますか？ ・電源を切り、もう一度電源を入れ直してみてください。	P.15
✖が表示される	au ICカードが挿入されていますか？	P.13
	無効なICカードが挿入されていませんか？	P.13
画面照明が暗い	ディスプレイの明るさ設定を調整してください。	P.41
無線LAN(Wi-Fi®)端末を接続できない	本製品の電源が入っていることを確認してください。	P.15
	無線LAN(Wi-Fi®)端末の無線LAN(Wi-Fi®)機能がオンになっていることを確認してください。	P.35
	暗号化方式をWPA2で設定している場合は、正しい事前共有キー(WPA Key)を設定しているか、確認してください。事前共有キー(WPA Key)を忘れた場合は、「Wi-Fi」を参照して事前共有キー(WPA Key)を設定し直し、もう一度接続の操作を行ってください。また、無線LAN(Wi-Fi®)端末によっては、WPA2の暗号化方式に対応していない場合があります。お使いの無線LAN(Wi-Fi®)端末の取扱説明書をご確認ください。	P.35
	WPS機能で接続できない場合は、無線LAN(Wi-Fi®)端末の取扱説明書などを参照してください。それでも接続できない場合は、無線LAN(Wi-Fi®)機能を手動で設定する必要があります。	P.35
	無線LAN(Wi-Fi®)端末によっては、「管理フレームの保護」(PMF)をオンに設定していると接続できない場合があります。「管理フレームの保護」(PMF)をオフに設定してからもう一度接続してください。	P.35
	サービスエリア内であることをご確認ください。	P.20
	電波状態が良くない場合があります。電波状態が良いところでもう一度接続してください。	P.20
	時間帯によって接続先が混雑している可能性もありますので、しばらくしてからもう一度接続してください。	—
	インターネット接続に必要な設定項目が正しく設定されていることを確認してください。	P.33
通信がすぐに切れる	電波状態が良くない場合があります。電波状態が良いところで確認してください。	P.20
	本製品の電池残量を確認してください。電池残量が少なくなっている場合は、充電をしてからもう一度接続してください。	P.20
	本製品とパソコンなどが、無線LAN(Wi-Fi®)またはUSBケーブル（別売／市販品）により正しく接続されていることを確認してください。	P.31
	「Wi-Fiを自動的にOFF」の設定時間により、一定時間データ通信が行われないと通信機能が停止します。	P.41
	無線LAN(Wi-Fi®)端末によっては、一定時間データ通信が行われないと通信機能が停止する場合があります。お使いの無線LAN(Wi-Fi®)端末の取扱説明書をご確認ください。	—
通信速度が遅く感じる	電波状態が良くない場合があります。電波状態の良いところで確認してください。	P.20
	接続先が混雑している場合があります。時間を置いて再度試してください。	—
USBケーブル（別売／市販品）で接続したパソコンが本製品を認識しない	本製品がUSBケーブル（別売／市販品）で正しくパソコンに接続されているかどうかを確認してください。	P.31
	本製品をパソコンから一度取り外してパソコンを再起動し、もう一度接続してください。	P.31

アフターサービス

■ 修理を依頼されるときは

修理については故障紛失サポートセンターまでお問い合わせください。

保証期間中	保証書に記載されている当社無償修理規定に基づき修理いたします。
保証期間外	修理により使用できる場合はお客様のご要望により、有償修理いたします。

※ 保証期間は、本製品をお客様が新規ご購入された日より1年間です。



- ◎ メモリの内容などは、修理する際に消えてしまうことがありますので、控えておいてください。なお、メモリの内容などが変化・消失した場合の損害および逸失利益につきましては、当社では一切責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- ◎ 修理の際、当社の品質基準に適合した再利用部品を使用することがあります。
- ◎ 交換用携帯電話お届けサービスにて回収した今までお使いのauの端末は、再生修理した上で交換用端末として再利用します。また、auアフターサービスにて交換した機械部品は、当社にて回収しリサイクルを行います。そのため、お客様へ返却することはできません。
- ◎ 本製品を加工、改造、解析（ソフトウェアの改造、解析（ルート化などを含む）、リパースエンジニアリング、逆コンパイル、または逆アセンブルを含む）されたもの、または当社などが指定する正規の修理拠点以外で修理されたものは保証対象外または修理をお断りする場合があります。
- ◎ 本体内蔵の電池は、消耗品のため無償修理保証の対象外となります。
- ◎ Galaxy 5G Mobile Wi-Fi本体以外の付属品や試供品は、無償修理保証の対象外です。

■ 補修用性能部品について

当社はこのGalaxy 5G Mobile Wi-Fi本体およびその周辺機器の補修用性能部品を、製造終了後4年間保有しております。

補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

■ 保証書について

保証書は、お買い上げの販売店で、「販売店名、お買い上げ日」などの記入をご確認のうえ、内容をよくお読みいただき、大切に保管してください。

■ 故障紛失サポートについて

auの端末を長期間安心してご利用いただくために、月額会員アフターサービス制度「故障紛失サポート」をご用意しています。故障や盗難・紛失など、あらゆるトラブルの補償を拡大するサービスです。月額利用料およびサービスの詳細については、auホームページをご確認ください。

<https://www.au.com/mobile/service/kosho-funshitsu/>



- ◎ ご入会は、auの端末のご購入時のお申し込みに限ります。
- ◎ ご退会された場合は、次回のauの端末のご購入時まで再入会はできません。
- ◎ 機種変更・端末増設などをされた場合、最新の販売履歴のあるauの端末のみが本サービスの提供対象となります。
- ◎ auの端末を譲渡・承継された場合、故障紛失サポートの加入状態は譲受者に引き継がれます。
- ◎ 機種変更・端末増設などにより、新しいauの端末をご購入いただいた場合、以前にご利用のauの端末に対する故障紛失サポートは自動的に退会となります。
- ◎ サービス内容は予告なく変更する場合があります。

■ au ICカードについて

au ICカードは、auからお客様にお貸し出したものになります。紛失・破損の場合は、有償交換となりますので、ご注意ください。なお、故障と思われる場合、盗難・紛失の場合は、auショップ／au Styleもしくはトヨタ au取扱店までお問い合わせください。

周辺機器

充電やパソコンなどとの接続に使用可能な周辺機器は以下の通りです。

■ TypeC共通ACアダプタ01(0601PQA) (別売)

TypeC共通ACアダプタ02(0602PQA) (別売)

■ 共通ACアダプタ05(0501PWA) (別売)※¹

■ microUSBケーブル01(0301HVA) (別売)※¹

microUSBケーブル01 ネイビー(0301HBA) (別売)※¹

microUSBケーブル01 グリーン(0301HGA) (別売)※¹

microUSBケーブル01 ピンク(0301HPA) (別売)※¹

microUSBケーブル01 ブルー(0301HLA) (別売)※¹

■ MicroB-TypeC変換アダプタ(0601PHA) (別売)

■ auキャリングケースFブラック(0105FCA) (別売)

auキャリングケースGブラック(0106FCA) (別売)

auキャリングケースHブラック(0107FCA) (別売)

※¹ ご利用にはMicroB-TypeC変換アダプタ(別売)が必要です。



- ◎ 上記の周辺機器は、auオンラインショップからご購入いただけます。
<https://onlineshop.au.com>

設定ツール メニュー項目／設定項目一覧

メニュー項目／設定項目		設定範囲	初期値
Wi-Fi		－	－
Wi-Fi		－	－
Wi-Fi		ON、OFF	OFF
周波数帯		2.4GHz、5GHz	2.4GHz
SSID		半角英数字記号 最大32文字	Galaxy_5GMW_XXXX (XXXXはIMEIの下4桁)
パスワード		半角英数字記号 8～63文字 (ASCII文字のみ使用可能)	自動生成
セキュリティ		なし、WPA2-PSK(AES)	WPA2-PSK(AES)
チャンネル		Auto、1-13	Auto
ネットワーク名を非表示		ON、OFF	OFF
管理フレームの保護		ON、OFF	OFF
WPS		－	－
通信設定		－	－
通信設定		－	－
通信モード		スタンダード(ST)、プラスエリア(+A)	スタンダード(ST)
プラスエリアモードに切り替えない		ON、OFF	OFF
データ使用量		－	－
データ使用量1か月間		－	－
データ使用量カウンター		スタンダード(ST)、スタンダード(ST)、 プラスエリア(+A)、プラスエリア(+A)	スタンダード(ST)
最大データ使用量		1GB-150GB	15GB
測定開始日		毎月1日-31日	毎月1日
データ使用警告を設定		ON、OFF	OFF
データ使用警告		最大データ使用量以下	14GB
データ使用制限を設定		ON、OFF	OFF
データ使用制限		最大データ使用量以下	14GB
データ使用量(3日間)		－	－
データ使用量カウンター		スタンダード(ST)、スタンダード(ST)、 プラスエリア(+A)、プラスエリア(+A)	スタンダード(ST)
最大データ使用量		1GB-50GB	15GB
データ使用警告を設定		ON、OFF	OFF
データ使用警告		最大データ使用量以下	14GB
データ使用量をリセット		－	－
APN		－	「Internet」のみ設定
Name		任意の文字列	－
アクセスポイント名		任意の文字列	－
ユーザー名		任意の文字列	－
パスワード		任意の文字列	－
認証		なし、自動、CHAP、PAP	自動
PDN		IPv4、IPv6、IPv4/IPv6	IPv4
ローミング		－	－
国際ローミングを許可		ON、OFF	OFF
国際ローミングサービスプロバイダ		－	－
ファイアウォール		－	－
ネットワーク		－	－
IPv4		－	－
IPアドレス		0.0.0.0-255.255.255.255	－
サブネットマスク		0.0.0.0-255.255.255.255	－
DNS		ON、OFF	OFF
IPv4プライマリDNS		0.0.0.0-255.255.255.255	－
IPv4セカンダリDNS		0.0.0.0-255.255.255.255	－
DHCPサーバー		－	－
開始アドレス		0.0.0.0-255.255.255.255	－
終了アドレス		0.0.0.0-255.255.255.255	－
リース時間		2分-14400分	60分
ブリッジモード		ON、OFF	OFF
MACアドレスフィルタリング		ON、OFF	OFF
フィルターの種類		許可、拒否	許可
デバイス名称		半角英数字、記号(「_」「_」「_」「_」) 最大32文字	－
MACアドレス		00～FFの6組の番号	－
接続デバイス		－	－

メニュー項目／設定項目		設定範囲	初期値
	IPアドレスフィルタリング	－	－
	名前	半角英数字、記号([_][][.][:]) 32文字まで入力できます。	－
	アドレスファミリー	IPv4、IPv6	IPv4
	プロトコル	すべてのプロトコル、TCP+UDP、TCP、UDP、ICMP	すべてのプロトコル
	方向	WAN→LAN、LAN→WAN	WAN→LAN
	送信元アドレス	0～255の4組の番号	－
	送信元ポート	1～65535	－
	宛先アドレス	IPv4: 0～255の4組の番号 IPv6: 0000～FFFFの8組の番号	－
	宛先ポート	1～65535	－
	アクション	拒否、中止	中止
	ポートフォワーディング	－	－
	ON	ON、OFF	ON
	名前	半角英数字、記号([_][][.][:]) 32文字まで入力できます。	－
	プロトコル	TCP+UDP、TCP、UDP	TCP+UDP
	外部ポート	1～65535	－
	インターネットIPアドレス	0～255の4組の番号	－
	内部ポート	1～65535	－
	DMZ設定	－	－
	DMZモード	ON、OFF	OFF
	接続デバイス	現在接続されているデバイス	－
IPアドレス	－	－	
システム設定		－	－
ディスプレイ		－	－
明るさ		スライダで調整	※1
画面のタイムアウト		15秒、30秒、1分、2分、5分、10分、30分	10分
充電器に接続中は画面を常にON		ON、OFF	OFF
モード		ライト、ダーク	ライト
ダークモード設定		ON、OFF	OFF
予定時刻にON		開始時刻：午前0:00～午後11:59	開始時刻：午後7:00 終了時刻：翌日の午前7:00
省電力		－	－
パフォーマンス		ハイパフォーマンスモード、最適化モード、エコモード	最適化モード
充電中にハイパフォーマンスモード		ON、OFF	OFF
Wi-Fiを自動的にOFF		ON、OFF 5分、10分、15分、30分	ON 10分
バッテリーを保護		ON、OFF	ON
日付と時刻		－	－
自動タイムゾーン		ON、OFF	ON
タイムゾーンを選択		世界各国を設定可能	東京(GMT+9:00、日本標準時)
24時間形式を使用		ON、OFF	ON
言語		日本語、English、한국어、中文	日本語
パスワードを変更		8-63文字 半角英数字、記号([_][][#][\$][%][&]['][(][)][*][+][,][.][:][/][[.][:][<][=][>][?][@][\][^][`][~][_][`])	IMEIの下6桁
SIMカードをロック		－	－
SIMカードをロック		ON、OFF	OFF
SIMカードのPIN		4桁から8桁の数字	1234
SIMカードのPINを確認		4桁から8桁の数字	－
リセット		－	－
バックアップと復元		－	－
概要		－	－
情報		－	－
ステータス		－	－
オープンソースライセンス		－	－
証明書		－	－

主な仕様

■ 本体

外形寸法	約147(W)×76(H)×10.9(D)mm	
質量	約203g	
インターフェイス	USB 3.0 Super Speed(USB端子 Type-C)	
ディスプレイ	約5.3インチ(720×1480ドット)TFT	
電源	DC5.0V、1.8A	
内蔵電池	リチウムイオン、3.8V、5000mAh	
連続待受時間 (国内) ^{※1}	無線LAN(Wi-Fi [®])未接続時	約790時間
連続通信時間 ^{※1}	無線LAN(Wi-Fi [®])接続時 ^{※2}	約1000分(通信モード:スタンダードモード/パフォーマンス:最適化モード)
環境条件	動作周囲温度範囲:5℃～35℃ 動作周囲湿度範囲:35%～85%(結露なきこと)	
充電時間	約140分(TypeC共通ACアダプタ02(O602PQA)(別売)使用時) 約160分(TypeC共通ACアダプタ01(O601PQA)(別売)使用時)	

※1:お使いの通信ネットワークにより、連続待受時間・連続通信時間は変わります。また、長時間(約16時間以上)充電を続けた場合には、内蔵電池保護機能が働き、連続待受時間・連続通信時間が短くなる場合があります。

※2:無線LAN(Wi-Fi[®])端末1台を接続した場合の時間です。

■ WAN

通信方式	国内:5G、WiMAX 2+、LTE 海外:LTE
------	------------------------------

■ LAN

Wi-Fi [®]		
通信方式	Wi-Fi(IEEE802.11a/b/g/n/ac準拠)	
対応周波数	2.4GHz(1～13ch ^{※1})、5GHz(W52)	
Wi-Fiセキュリティ方式	オープン WPA2-PSK(AES)	
最大同時接続数	無線LAN(Wi-Fi [®]):10台/USB:1台	

※1:お買い上げ時の設定では1～11chのいずれかが自動で選択されます。12、13chを使用する場合は、「Wi-Fi」(▶P.35)で設定してください。

データ通信端末の比吸収率(SAR)について

この機種Galaxy 5G Mobile Wi-Fiは、国が定めた電波の人体吸収に関する技術基準および電波防護の国際ガイドラインに適合しています。

このデータ通信端末は、国が定めた電波の人体吸収に関する技術基準^(※1)ならびに、これと同等な国際ガイドラインが推奨する電波防護の許容値を遵守するよう設計されています。この国際ガイドラインは世界保健機関(WHO)と協力関係にある国際非電離放射線防護委員会(ICNIRP)が定めたものであり、その許容値は使用者の年齢や健康状況に関係なく十分な安全率を含んでいます。

国の技術基準および国際ガイドラインは電波防護の許容値を人体に吸収される電波の平均エネルギー量を表す比吸収率(SAR:Specific Absorption Rate)で定めており、本データ通信端末に対するSARの許容値は2.0W/kgです。このデータ通信端末を本取扱説明書に記述する通常使用の場合のSARの最大値は0.417W/kg^(※2)です。個々の製品によってSARに多少の差異が生じることもありますが、いずれも許容値を満足しています。

データ通信端末は、携帯電話等基地局との通信に必要な最低限の送信電力になるよう設計されているため、実際に通信している状態では、通常SARはより小さい値となります。

通信中は、身体から1.5センチ以上離し、かつその間に金属(部分)が含まれないようにしてください。このことにより、本データ通信端末が国の技術基準および電波防護の国際ガイドラインに適合していることを確認しています。

世界保健機関は、「携帯電話が潜在的な健康リスクをもたらすかどうかを評価するために、これまで20年以上にわたって多数の研究が行われてきました。今日まで、携帯電話使用によって生じるとされる、いかなる健康影響も確立されていません。」と表明しています。

さらに詳しい情報をお知りになりたい場合には世界保健機関のホームページをご参照ください。

<https://www.who.int/peh-emf/publications/factsheets/en/>

SARについて、さらに詳しい情報をお知りになりたい方は、下記のホームページをご参照ください。

○総務省のホームページ:

<https://www.tele.soumu.go.jp/j/sys/ele/index.htm>

○一般社団法人電波産業会のホームページ:

<https://www.arib-emf.org/O1denpa/denpa02-02.html>

○Galaxyのホームページ:

<https://www.samsung.com/jp/support/sar/sarMain.do>

○auのホームページ:

<https://www.au.com/>

※1:技術基準については、電波法関連省令(無線設備規則第14条の2)で規定されています。

※2:この値は同時に使用可能な無線機能を含みます。

輸出管理規制

本製品および付属品は、日本輸出管理規制(「外国為替及び外国貿易法」およびその関連法令)の適用を受ける場合があります。また米国再輸出規制(Export Administration Regulations)の適用を受ける場合があります。本製品および付属品を輸出および再輸出する場合は、お客様の責任および費用負担において必要となる手続きをお取りください。詳しい手続きについては経済産業省または米国商務省へお問い合わせください。

用語集

用語	説明
5G	LTE-Advancedの次の世代となる第5世代移動通信システムです。高速・大容量に加え、多接続、低遅延が実現されます。
DHCP(Dynamic Host Configuration Protocol)	IPネットワークに接続する端末に対してIPアドレスを自動的に割り当て、接続に必要な情報を提供する機能です。接続のための設定が簡単になる反面、接続のたびにIPアドレスが変わるため、IPアドレスで端末を特定することができなくなります。
DMZ(DeMilitarized Zone)	ファイアウォールによって内部ネットワークから隔離された領域で、非武装地帯を意味します。DMZホストに設定した端末で、外部に対してすべてのポートがオープンされるため、特別な設定をしなくてもサーバアプリケーションやオンラインゲームを利用することができます。
DNS(Domain Name System)	IPアドレスとドメイン名を関連付け、相互に置き換えるシステムです。
IEEE802.11a	無線LAN(Wi-Fi®)の規格の1つです。5GHzの周波数帯を利用し、通信速度は最大で54Mbps(理論値)です。
IEEE802.11ac	無線LAN(Wi-Fi®)の規格の1つです。5GHzの周波数帯を利用し、通信速度は最大で6.9Gbps(理論値)です。
IEEE802.11b	無線LAN(Wi-Fi®)の規格の1つです。2.4GHzの周波数帯を利用し、通信速度は最大で11Mbps(理論値)です。
IEEE802.11g	無線LAN(Wi-Fi®)の規格の1つです。2.4GHzの周波数帯を利用し、通信速度は最大で54Mbps(理論値)です。
IEEE802.11n	無線LAN(Wi-Fi®)の規格の1つです。2.4GHz/5GHzの周波数帯を利用し、通信速度は最大で600Mbps(理論値)です。
IMEI(International Mobile Equipment Identity)	携帯電話やデータ通信端末に記録された端末識別番号です。
IMSI(International Mobile Subscriber Identity)	ICカードなどに記録された加入者識別番号です。
IPアドレス	ネットワーク上のコンピュータや通信機器を識別するための番号です。
LAN(Local Area Network)	家庭やオフィスなどに構築された、複数のパソコンやプリンタなどで構成されている小規模なネットワークです。
LTE(Long Term Evolution)	国際標準化団体の3GPPが仕様を作成した移動体通信方式です。CDMA方式(3G)と比較して高速なデータ通信が可能です。
MACアドレス(Media Access Controlアドレス)	すべてのネットワーク機器に対して固有に割り当てられた6バイト長のID番号のことです。一般的にMACアドレスは、16進数で「XX:XX:XX:XX:XX:XX」のように表現されます。
PIN(Personal Identification Number)	本製品を使うために必要な暗証番号のことで、個人識別番号を意味します。本製品が紛失・盗難などにあった場合でも、第三者が使えないようにできます。
PMF(Protected Management Frames)	無線LAN(Wi-Fi®)管理フレームの一部を保護する機能です。
SSID(Service Set Identifier)	無線LAN(Wi-Fi®)アクセスポイントを識別するための名前のことです。通信可能な範囲に無線LAN(Wi-Fi®)アクセスポイントが複数ある場合、接続するアクセスポイントを指定するときに利用します。
WAN(Wide Area Network)	地理的に離れた地点にあるパソコン同士を電話回線や専用回線で接続するネットワークです。LAN(Local Area Network)の対義語としてよく用いられます。一般的には、インターネットとほぼ同義の言葉として使われます。
Wi-Fi(Wireless Fidelity)	一般に、IEEE802.11シリーズの無線LAN(Wi-Fi®)の規格のことを言います。「Wi-Fi」の名称は、業界団体であるWi-Fi Allianceが認定した商品であることを示すもので、製造メーカーが異なっても、相互接続できることを表しています。
WiMAX 2+	WiMAX Release 2.1規格に基づく次世代高速モバイルデータ通信サービスです。TD-LTEと互換性を持つとともに、WiMAX(802.11e)とのシームレスな接続を維持できます。将来的には下り1Gbpsを超える高速化が予定されています。日本国内ではUQコミュニケーションズ株式会社がサービスを提供します。
WPA2(Wi-Fi Protected Access 2 Pre-Shared Key)	WEPを改良した暗号化規格で、あらかじめ設定した事前共有キー(WPA Key)で認証後は、自動的に生成された暗号化キーが使用されます。また、長い暗号化キーをサポートするAES(Advanced Encryption Standard)という暗号化方式を利用して、より安全な通信を行うことができます。
WPS(Wi-Fi Protected Setup)	無線LAN(Wi-Fi®)の接続やセキュリティ設定を簡単にできるようにする機能です。プッシュボタン方式やPINコード方式など、複数の接続方式が利用できます。
ファイアウォール	インターネットなどの外部ネットワークから内部ネットワーク(LAN)に対するアクセスを監視し、不正な侵入を防止するためのシステムのことです。
プロファイル	複数のインターネット接続設定を管理するため、電話番号やユーザー名、パスワードなどの設定情報を1つにまとめたものをプロファイルと呼びます。
ポート番号	インターネット上の通信で、データを受け取るアプリケーションやサービスを指定するための番号のことです。0~65535の番号を指定でき、一般的な用途が決められているウェルknownポート番号(0~1023)、特定のアプリケーションなどが使用するレジスタードポート番号(1024~49151)、自由に利用できるダイナミック/プライベートポート番号(49152~65535)の3種類に区分されます。
無線LAN(WLAN)	LANケーブルを無線に置き換えたネットワークです。無線通信を利用して、パソコンやスマートフォンなどの無線LAN(Wi-Fi®)端末(子機)と無線LAN(Wi-Fi®)アクセスポイント(親機)を接続します。本製品は無線LAN(Wi-Fi®)アクセスポイントとして機能します。

商標について

本書に記載している会社名、製品名は、各社の商標または登録商標です。

- Microsoft[®]、Windows[®]は、米国Microsoft Corporationの商標または登録商標です。
- Windowsの正式名称は、Microsoft[®] Windows[®] Operating Systemです。
- Microsoft[®]、Windows[®]、Internet Explorer[®]、Microsoft Edge[®]は、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における商標または登録商標です。
- Google、Android、Google Chromeは、Google LLCの商標または登録商標です。
- Mac、macOS、iPhone、iPod touch、iPad、iPad mini、Safariは、米国および他の国々で登録されたApple Inc.の商標または登録商標です。
- iOSは、Ciscoの米国およびその他の国における商標または登録商標であり、ライセンスに基づき使用されています。
- iPhone商標はアイホン株式会社のライセンスに基づき使用されています。
- Wi-Fi[®]、Wi-Fi Alliance[®]、Wi-Fi CERTIFIED[®]、WPA2[™]、Wi-Fi Protected Setup[™]とそのロゴは、Wi-Fi Allianceの商標または登録商標です。
- USB Type-C[™]はUSB Implementers Forumの商標です。
- QRコードは株式会社デンソーウェーブの登録商標です。
- その他、本書で記載している会社名、製品名などは各社の商標、および登録商標です。本文中では、®マーク、TMマークは省略している場合があります。

Windowsの表記について

本書では各OS(日本語版)を以下のように略して表記しています。

- Windows 10は、Microsoft[®] Windows[®] 10 (Windows 10 Home、Pro、Enterprise、Education)の略です。
- Windows 8.1は、Microsoft[®] Windows[®] 8.1、Microsoft[®] Windows[®] 8.1 Proの略です。

License

本製品に搭載されているソフトウェアまたはその一部につき、改変、翻訳・翻案、リバース・エンジニアリング、逆コンパイル、逆アセンブルを行ったり、それに関与してはいけません。

数字／アルファベット

5GHz帯の使用について	24
au世界サービス	50
QRコード表示機能	25
SIMカードをロック	42
USB接続	
Mac	31
Windows/パソコン	31
Wi-Fi接続設定	24
Wi-Fi設定	35
WPS	35

あ

アップデート	42
アフターサービス	55
主な仕様	58

か

言語	41
工場出荷状態に戻す	16

さ

システム設定	41
充電	14
周辺機器	55
初期設定	16
接続デバイス	39
設定ツール	44

た

タッチメニュー	34
通信設定	36
通信モード設定	36
通信量カウンター	36
ディスプレイの表示	20
電源ボタン	12
電源を入れる／切る／再起動する	15
時計	41

ま

無線LAN接続	24
iPhone/iPod touch/iPad	25
Mac	30
Windows/パソコン	27
スマートフォン	25

ら

リセット	16
ローミング設定	50

お客様各位

このたびは、Galaxy 5G Mobile Wi-Fiをお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
『取扱説明書 詳細版』の記載内容に誤りがございましたので、お詫びいたしますとともに、下記のとおり訂正させていただきます。

■該当ページ:20ページ 誤記 画面の表示について ②通信モード

変更前:

- ・ **ST** : スタンダードモード
WiMAX 2+のネットワークに接続
- ・ **+A** : プラスエリアモード^{*1}
5G、LTEのネットワークに接続

変更後:

- ・ **ST** : スタンダードモード
5G、4G LTEとWiMAX2+のネットワークに接続
- ・ **+A** : プラスエリアモード^{*1}
スタンダードモードと同じネットワークに接続し、より広いエリアで通信が可能

■該当ページ:58ページ 追記 主な仕様 ■本体

変更前:記載なし

変更後:

連続通信時間 ^{*1}	無線LAN(Wi-Fi [®])接続時 ^{*2}	約1000分(通信モード:スタンダードモード/パフォーマンス:最適化モード)
----------------------	---	--



アプリや Web サイトなら、その場で解決。

auホームページ <https://www.au.com/>



My auアプリ

ご利用料金、ポイント、ご契約内容などの確認や、各種手続きができます。

ダウンロードは
コチラ



auサポート (web)

困ったときに役に立つ各種サポート情報をご案内しています。

詳細は
コチラ



または で検索



メッセージ

24 時間お問い合わせを受付しています。
電話しにくい場所や時間帯でも、
気軽に利用できます。

● お問い合わせ方法

QR コードへアクセスし、好きなアプリでお問い合わせください。

対応アプリ : My au、LINE、+ メッセージ



詳細は
コチラ



電話

お問い合わせ内容ごとの直通番号を au ホームページでご案内しています。

詳細は
コチラ



または で検索

お客さまセンター（年中無休 / 通話料無料）	au 携帯電話から	au 携帯電話以外 / 一般電話から	左記番号がつかない場合
総合案内（受付 9:00～20:00）	局番なし 157	0077-7-111	0120-977-033
盗難・紛失・故障案内（24 時間受付）	局番なし 113	0077-7-113	0120-925-314

※ ご契約内容の変更や照会の場合には、ご利用の「au 携帯電話番号」と「暗証番号」が必要です。
※ 音声応答メニューのご利用料金照会、回線停止、再開手続きは 24 時間で利用いただけます（メンテナンス時を除く）。

【故障紛失サポート／安心サポートパック会員向けサービス】

故障紛失サポートセンター（年中無休 / 通話料無料）	au 携帯電話 / au 携帯電話以外 / 一般電話から
故障相談・交換用電話機お届けサービス受付 （受付 9:00～20:00）	0120-925-919



モバイル・リサイクル・ネットワーク
携帯電話・PHSのリサイクルにご協力。

携帯電話・PHS事業者は、環境を保護し、貴重な資源を再利用するためにお客様が不要となってお持ちになる電話機・電池・充電器を、ブランド・メーカーを問わず マークのあるお店で回収し、リサイクルを行っています。



あぶない！
電池への衝撃

衝撃や過度な外圧を加えると、電池の破損・変形等により発煙・発火等の原因となり大変危険です。



キケン！
水ぬれ充電

濡れた状態での充電は、異常な発熱・焼損などの原因となり大変危険です。